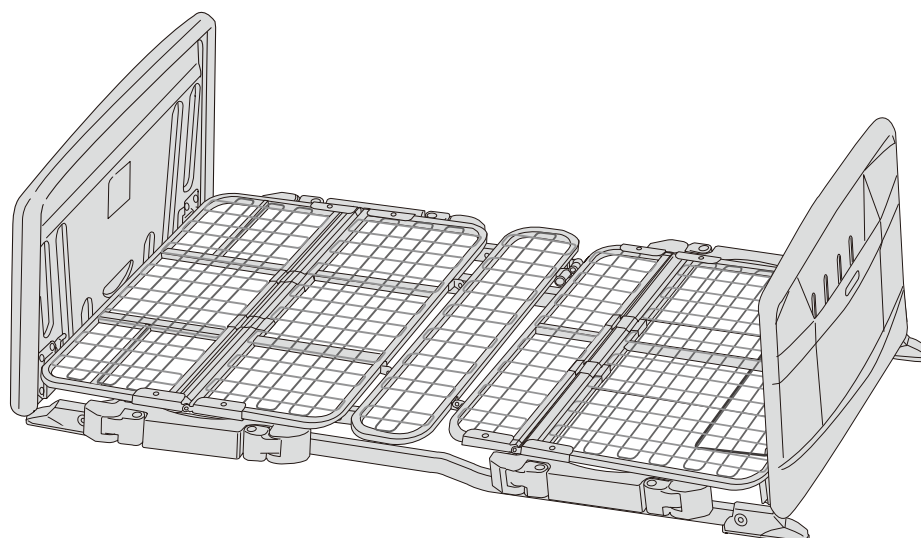


取扱説明書

超低床介護用ベッド

ラフィオ
Rafio



●ポジショニングベッド

3モーター

電動ハイバックサポート機能付

P110-71シリーズ

●ベーシックベッド

3モーター

P110-32シリーズ

この度は超低床介護用ベッド「ラフィオ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

- 介助が必要な方がご使用になる場合は、介助する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- お買い上げの商品は、改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

商品名	ラフィオ
型 式	P110

 **PLATZ**

○このベッドはご家庭で介助をおこなうことを目的として作られたベッドです。このベッドには次のような特長があります。



- ◆頭頸部の角度を調節します。
(ポジショニングベッドのみ)

ハイバックサポート



- ◆起き上がり動作を支援します。

背上げ



- ◆リクライニング時のずれを防ぎます。また、下肢の姿勢を調整します。ひざ上げ時につま先の「足先上げ」と「足先下げ」を選択できます。(ポジショニングベッドのみ)

ひざ上げ



- ◆立ち上がり動作を支援します。また、介助しやすい高さにベッドを調節します。

高さ調節



- ◆ひざの屈曲位置を調節します。
(ポジショニングベッドのみ)

フィッティング
機能

- ◆伝い歩きを考慮した形状のボードは取り外しができます。
- ◆フットボードは便利なポケット付です。部品パックや取扱説明書の保管に便利です。(樹脂ボードはヘッドボードにもポケット付)
- ◆サイドレールホルダーは全て収納式です。車椅子からベッドへの移乗を楽におこなうことができます。
- ◆操作しやすい形状の手元スイッチはIPX4の防水規格 / 誤操作防止のロック機能付です。
- ◆オプションのキャスターは超低床タイプと低床タイプの2種類からお選びいただけます。
- ◆固定脚をハイトスパーサー仕様に交換するだけで15 cmの超低床から23 cmの低床へ床面を上げることができます。
- ◆ボタン操作で、「背」、「脚」の連動が操作できます。
- ◆ボタン操作で、「背」、「脚」、「ハイバック」の連動が操作できます。
(電動ハイバックサポート機能付)
- ◆垂直昇降で高さ調節ができます。

もくじ

■使用目的・特長	1
■もくじ	2
■安全にご使用いただくために（ご使用前・ご使用上の警告と注意）	3～10
■ベッドの設置と移動	11～12
■各部の名称	13

安全のために

■開梱と部品の確認（1/7 ～ 7/7）	14～18
■組み立てかた	19～26
■高さ「下げ」時のブザーについて	27

組み立てかた

■手元スイッチの使いかた	◆3 モーター	28
	◆3 モーター電動ハイバックサポート機能付	28
■3モーターの連動動作		29
■3モーター電動ハイバックサポート機能付の連動動作		29
■フィッティングバーの設定		30
■便利な使いかた		31
■角度計の取り付けかた		32
■マットレスストッパーの取り付けかた		33
■お手入れ・点検について		34
■レギュラータイプ/ショートタイプ/ロングタイプ の切り替え		35

使いかた・変更のしかた

■仕様について		
	◆ 3モーター	36
	◆ 3モーター・ハイトスパーサータイプ	37
	◆ 3モーター電動ハイバックサポート機能付	38
	◆ 3モーター電動ハイバックサポート機能付・ハイトスパーサータイプ	39
■適合周辺機器		40
■レール類の組み合わせ		41～43
■停電時の背下げ方法		44
■エラー発生時の対応について		45
■故障・保管について		46
■保証とアフターサービス		47

仕様・保証など



この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、利用者や他の方への危害や財産への被害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。

下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。



警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

絵表示



禁止

この記号は、してはいけない「禁止」の内容です



この記号は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です

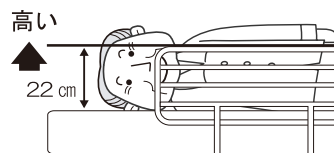


ご使用前の警告と注意



体位変換（寝返りなど）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで22 cm以上を確保してください。マットレスは、P40「適合周辺機器」で詳細をご確認ください。

- ・ 不適合機器を使用されますと、怪我や事故の原因になる恐れがあります。



洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。

- ・ 電気部品のショートなどは、火災の原因となる恐れがあります。
- ・ 破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。



サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール・ベッド用グリップとボードやボトムなどとの隙間に体の一部が入らないよう注意してください。

- ・ 隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。



禁止

このベッドは屋外では使用できません。

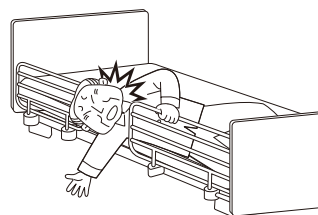
- ・ 濡れたまま使用されますと、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- ・ 尿などの水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き、使用せず販売店にご相談ください。



禁止

他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。

- ・ 危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど
- ・ 重大事故の原因になる恐れがあります。



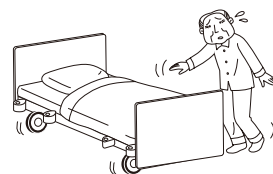
! ご使用前の警告と注意



禁止

キャスターを付けた場合、ロックを解除した状態で放置しないでください。

掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。
・ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。



キャスターは必ず固定



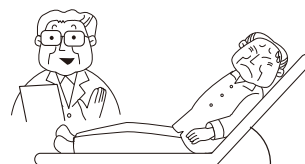
ご使用になられる前に、各部のピン・ボルトが確実に固定されているか、ご確認ください。

・ピンやボルトが緩んでいると、ご使用中にパーツが外れたりすること考えられ事故の原因になる恐れがあります。



治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談してください。

・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
・医師、看護師の指導に従ってください。
・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることがあります。



転倒防止のため、ベッドの周りに不要な物を置かないでください。

! ご使用上の警告と注意



ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をしてください。怪我や事故の原因となる恐れがあります。

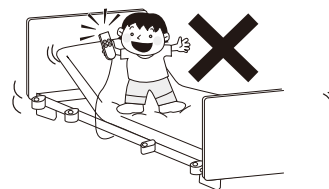
・ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。



禁止

ベッドに立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。

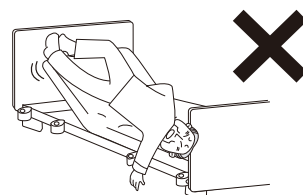
・転倒などにより怪我や事故の原因になる恐れがあります。



禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態での使用はしないでください。

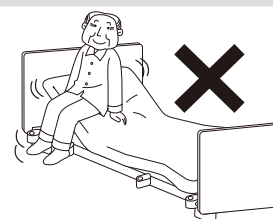
・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になる恐れがあります。



禁止

「上がっている背やひざ脚ボトムの上に乗る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。

・怪我や事故、ベッド破損の原因になる恐れがあります。





⚠ ご使用上の警告と注意



禁止

モーターの長時間連続使用（2分以上）はしないでください。

- ・長時間連続使用しますと、モーターなどの温度上昇を防ぐための保護機能がはたらき、一時的にベッドの動作が停止することがあります。

その際は約30～60分間モーターなどが冷えるのをお待ちください。

（完全に冷える前に操作すると、再度エラー状態になります。完全に冷えるまで放置してください。）

※エラー状態の解除には、手元スイッチのリセットが必要です。P45「エラー発生時の対応について」を参照ください。

- ・上記の対応をしても動かなくなった場合には販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。



禁止

サイドレール・ベッド用グリップを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップの隙間に入れないでください。

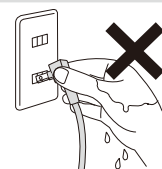
- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。安全に使用いただくために、サイドレール用安全カバーを別売りにてご用意しております。



禁止

電源プラグは濡れた手で触らないでください。

- ・感電する恐れがあります。



禁止

本体の「指はさみ注意」シールが貼られている周囲には手を置かないでください。

- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。



注意

介助者などがベッドから離れたり、利用者から一時的に目を離す際は、背の角度やベッドの高さに注意してください。



注意

ベッド用グリップ（P40参照）を使用される場合、ベッドにしっかりと固定されているか定期的に確認してください。

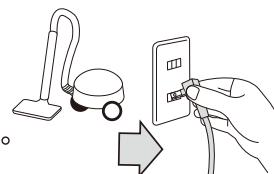
- ・転倒し怪我や骨折を起こす恐れがあります。
- ・ネジを紛失された場合、販売店にお問い合わせください。



禁止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

- ・誤操作によりベッドにはさまれ重傷事故の恐れがあります。



禁止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの間を手や指を入れないでください。

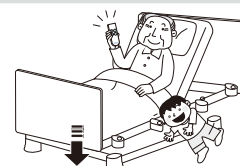
- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。



禁止

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。

- ・骨折など、怪我をする恐れがあります。



⚠ ご使用上の警告と注意

安全のために



ご使用上の警告と注意

必ずお守りください



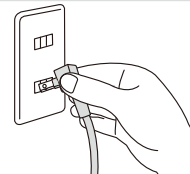
濡れた手で手元スイッチの操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。

- ・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- ・誤作動の原因になる恐れがあります。

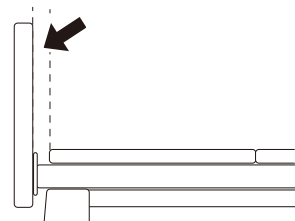


電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

- ・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になる恐れがあります。



ボードとボトムの間に空間があります。
介助する場合に足が入ることがありますので
ご注意ください。



介護度が高い方や、背を上げた時に自分で体を保持できず体が斜めになる方の場合、ロングタイプのサイドレールかベッド用グリップを「レール類の組み合わせ」P41～P43の図のように組み合わせてください。背を上げると支えがなくなり、ベッドから転落する危険性があります。



手元スイッチを使用しない時は、安全な場所にフックで掛けてください。
・誤ったボタン操作をされますと、怪我や事故の恐れがあります。



ベッドの背上げや高さ調節などの操作をする時は、ベッド利用者の状態に注意してください。

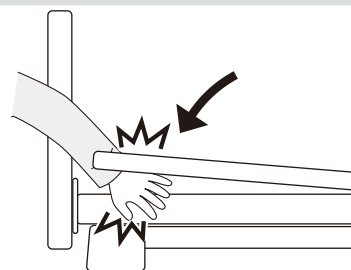
- ・ベッド操作中に、利用者が動くと怪我や事故の恐れがあります。
- ・自分で体位を保持できない方の場合は、身体を支えながら操作してください。



禁止

フレームを掴んだ状態で背を下げないでください。

サイドレールやフレームの間に指をはさむ危険性があります。



禁止

本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためのものです。

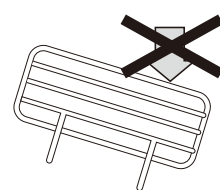
- ・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



禁止

サイドレールの端に体重を掛けしないでください。

- ・傾いて転倒する恐れがあります。
- ・過度の荷重を掛けると破損する可能性がありますので、立ち上がりに不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ (P40参照)」をご使用ください。





⚠ ご使用上の警告と注意

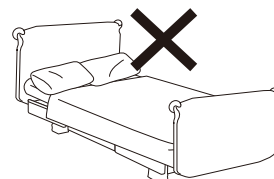


ベッド用グリップのスイング部で、足など人体の一部をはさむ可能性がありますので、開閉時やベッドの乗り降りの際にはご注意ください。



このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。

リハビリをおこなう際、ベッドに座る際、勢いをつけて過度に荷重を掛けたりしないでください。



背ボトムのみ、脚ボトムの上に負荷を掛けた状態で、背上げやひざ上げなどのベッド操作をおこなわないでください。

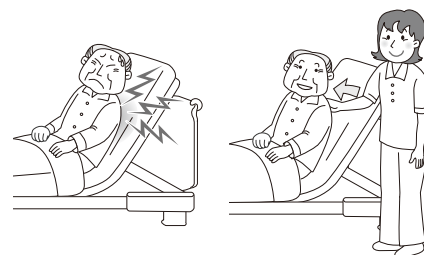
・怪我をしたり、ベッドが破損、変形したりする恐れがあります。



介助者の方へ

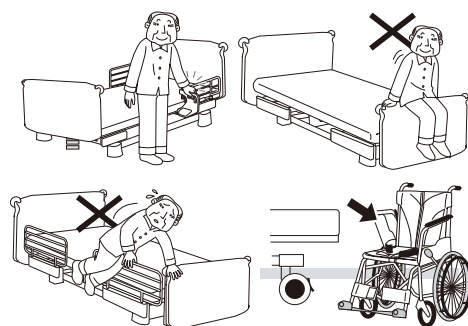
背ボトムを上げると利用者の身体に圧力やずれが発生し、その状態が続くと床ずれの原因や呼吸がしにくくなる場合があります。

リクライニングをおこなった後は身体とマットレスの間に一度隙間を作り、圧力を抜いてください。



ベッドからの乗り降りの際の転倒事故に注意してください。
必ず下記のことを守ってご使用ください。

- ・ベッド横から乗り降りしてください。
- ・サイドレールをまたいだり、ヘッドボードやフットボードをまたいだりしないでください。
- ・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
- ・車椅子への移乗の際は、ベッド、車椅子のキャスターがロックされているかを確認して、乗り降りしてください。



禁止

ヘッドボードやフットボードに荷重を掛けて、リハビリなどをおこなわないでください。

・怪我や事故、破損の原因になる恐れがあります。



禁止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重を掛けると転倒する恐れがあります。

※サイドテーブル使用の際には、オプションの低床用キャスターまたはハイトスペーサー（固定脚タイプ）が必要です。P8の「ベッドサイドテーブル使用時の注意」を参照ください。



⚠ ご使用上の警告と注意



禁止

ヘッドボード / フットボードに加湿器の吹出口の風を直接当てたり、濡れた衣類やタオルを掛けしないでください。

・ヘッドボード / フットボードが変色、変形する恐れがあります。



モーター作動中にテレビなどにノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



ベッドの上で温熱治療器などの電子治療器を使用される場合はベッドの電源プラグを抜いてください。

・電子治療器を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤作動の原因になります。



介助者などがベッドから離れたり、利用者から一時的に目を離す際は、安全のためベッドの高さを最低位置にしてください。万一の転落の際にも、衝撃を軽減できます。



ベッドの中に他のコードを通す場合は、ベッドの部品間でコードを圧迫することの無いよう十分確認してください。

⚠ ベッドサイドテーブル使用時の注意



ベッドを固定脚で使用される場合は、ベッドサイドテーブルは使用できません。ハイトスパーサー（固定脚タイプ）を装着してください。

※ベッドを超低床用キャスター付で使用される場合は、ベッドサイドテーブルは使用できません。キャスターを使用される場合は、低床用キャスターを装着してください。

⚠ リフト使用時の注意



本ベッドは、脚部にハイトスパーサー（固定脚タイプ）を装着することで、高さ調節が可能です。ベッドの下に脚を挿入し固定するリフトを使用される場合、使用されるリフトの種類により脚の高さが異なりますので、販売店に確認してください。

⚠ 緊急時の注意



モーターが壊れて動かないなどの緊急時の背下げは「停電時の背下げ操作方法（P44）」を参照してください。

※停電時はオプションのバッテリーを使用して背下げをおこなうことができます。

安全のために



ご使用上の警告と注意

必ずお守りください

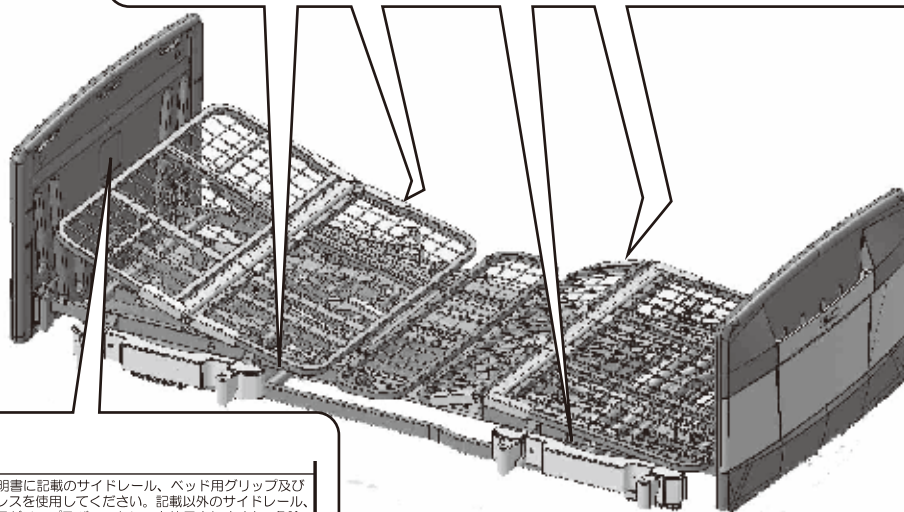


⚠ ご使用上の警告と注意

下記のシール類は特に注意していただきたい項目を記載しています。剥がしたり傷付けたりしないでください。

警告 ⚠ しっかり締め付けてください

ノブボルトを確実に締め付けてください。緩んだ状態で使用すると、怪我や破損の恐れがあり、危険です。



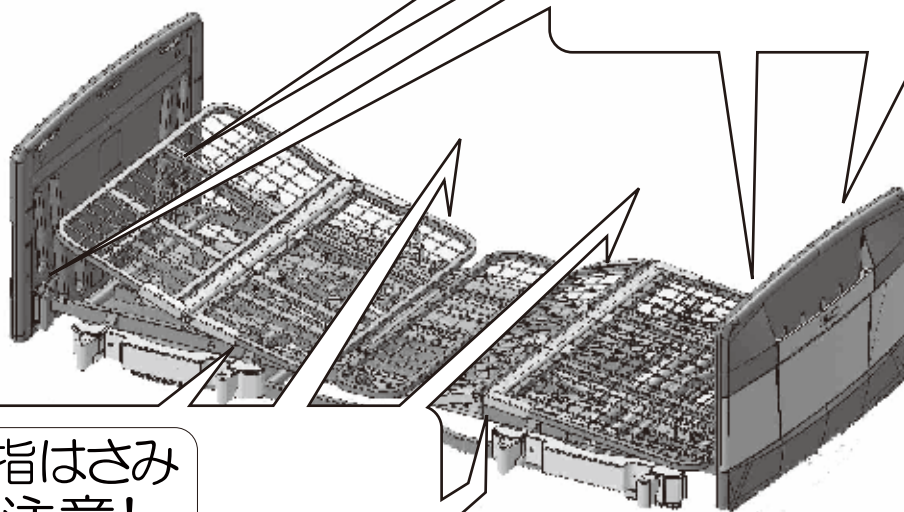
に注意。
・取扱説明書に記載のサイドレール、ベッド用グリップ及びマットレスを使用してください。記載以外のサイドレール、ベッド用グリップ及びマットレスを使用されると、危険な瞬間が発生し、重傷死亡事故の原因となるおそれがあります。

株式会社ブラッツ

取扱説明書に記載されている正しい組み合わせのサイドレール、ベッド用グリップを使用してください。誤った組み合わせで使用すると危険です。

⚠ 警告
指はさみ注意!

ボトムが上がっている際には、ボトムの下に手や指を入れないでください。怪我の恐れがあります。



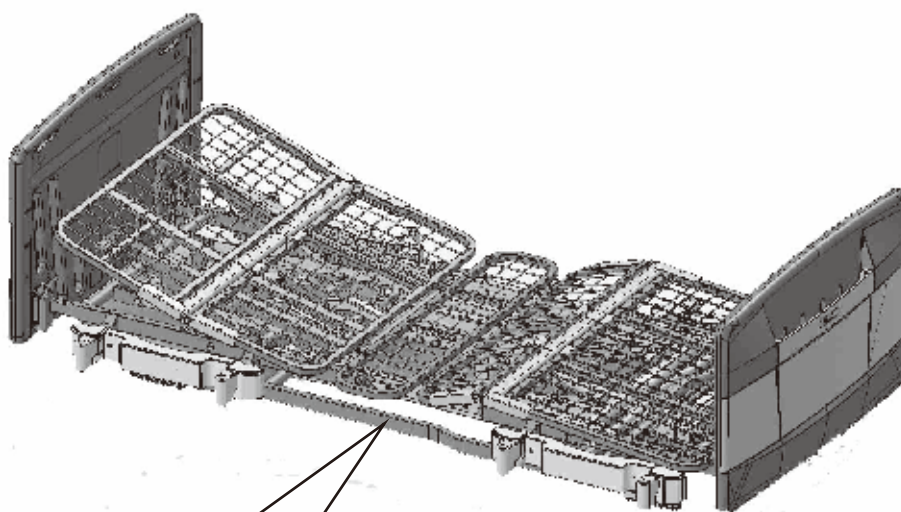
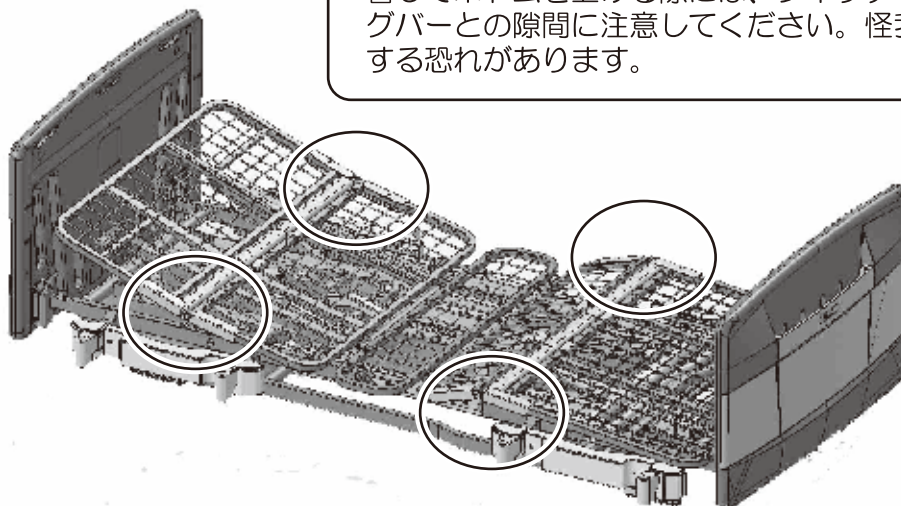
警告 ⚠ **指はさみ注意!**

ボトムが上がっている際には、ボトムの下に手や指を入れないでください。怪我の恐れがあります。

⚠️ ご使用上の警告と注意

警告 ⚠️ 指はさみ 注意!

サイドレールおよび、ベッド用グリップを装着してボトムを上げる際には、フィッティングバーとの隙間に注意してください。怪我をする恐れがあります。



警告

ベッドの下に入ったり、物を置いたりしないでください。ベッドの下や隙間に体の一部（頭、腕、脚）などを入れないでください。

・骨折など、怪我をする恐れがあります。掃除、点検などでベッドの下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

ベッドの下に入ったり、物を置いたりしないでください。ベッドが動いたときに骨折など怪我をする恐れがあります。掃除や点検などでベッドの下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

安全のために



ご使用上の警告と注意

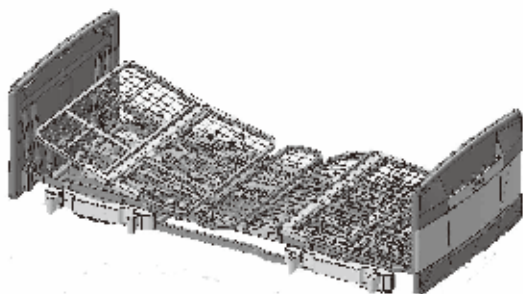
必ずお守りください

ベッドの設置・組み立て・分解は販売店にご相談いただくか、もしくは本取扱説明書をご覧ください

必ず丈夫で水平な床に設置してください。

ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の体重（例：80 kg）を合わせると約 220 kg の総重量となります。この荷重に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

※最大使用者体重：138 kg



ベッドの滑り止めや床のキズ防止のために、ベッド専用のカーペット（PSC-1216SC）をおすすめします。

おねがい

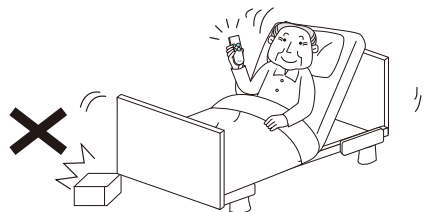
- ベッドの周りにはできるだけ広い空間を確保してください。

- ・療養される方のベッドからの移乗や介助する場合のスペースを十分検討して設置してください。

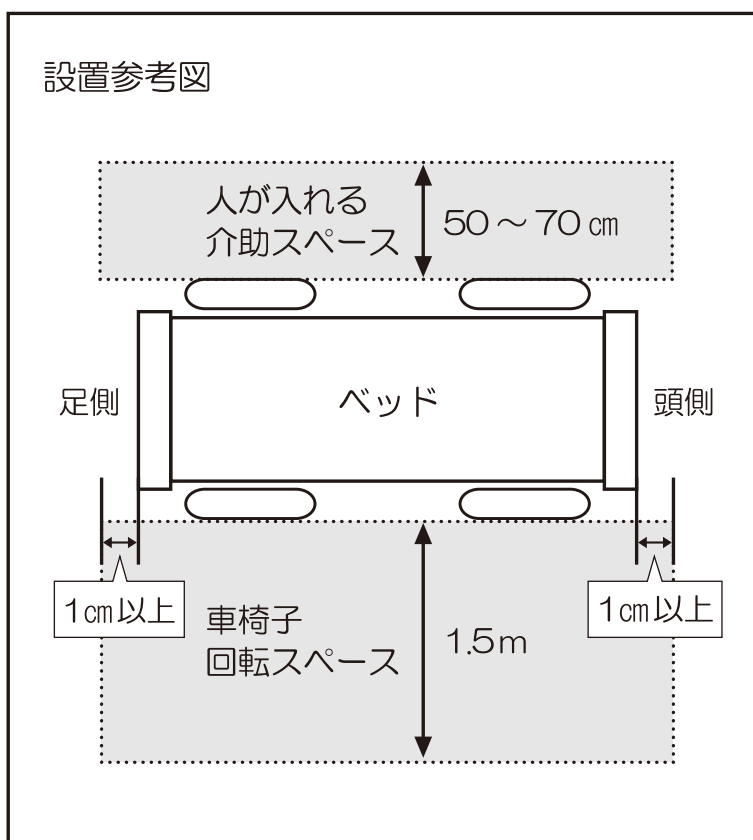
- 電源コンセントの位置から 10 cm 程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。

- ベッドの下に物を置かないでください。

- ・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあり危険です。



設置参考図



- ベッドの周りのものや、部屋の構造物に当たらないように注意してください。

- ・ベッドの動作（特に高さ調節）によって、ベッドやベッド周りのもの、構造物が破損する恐れがあるため、ベッドは壁から最低 1 cm 以上離して設置してください。



禁止

- ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
・機器の変形や変色、火災の原因になり非常に危険です。



禁止

- 配線器具の定格を超える「たこ足配線」や表示された電圧（100V）以外の電圧では使用しないでください。
・火災やモーター故障の原因になります。



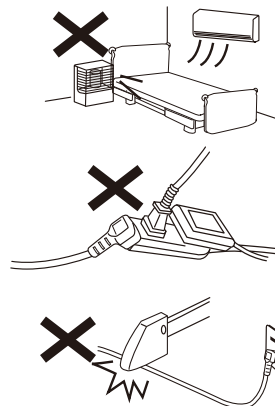
禁止

- 電源コードや手元スイッチのコードなどを、引っ張ったり、はさまないようにしてください。
・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。



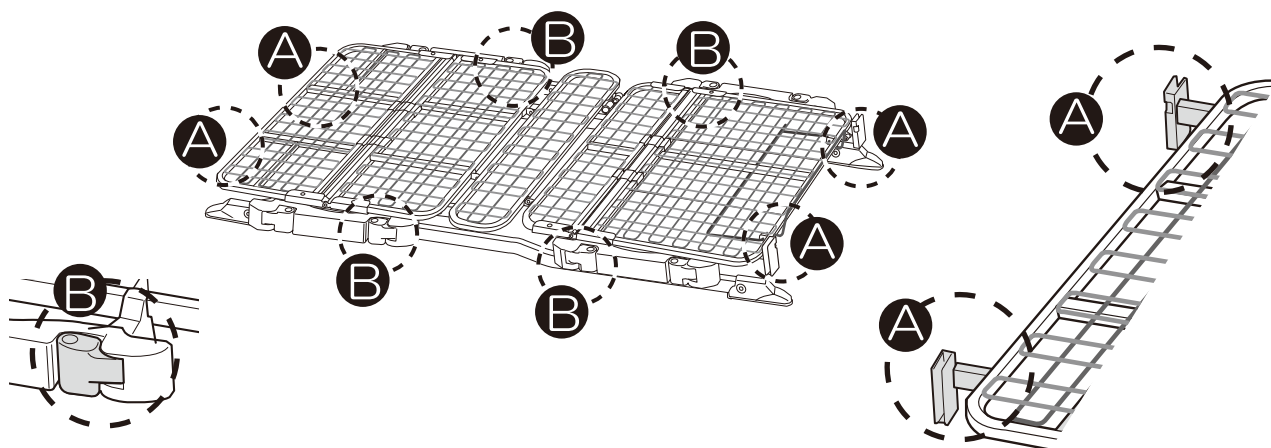
禁止

- 組み合わせるサイドレール、ベッド用グリップは適合周辺機器以外は使用しないでください。
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。

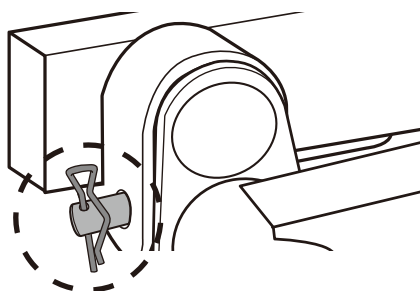


移動について

- 組み立てが終わった状態で移動する場合、
下図の●A か ●B の位置を持って移動してください。

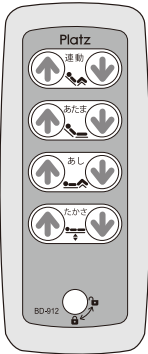
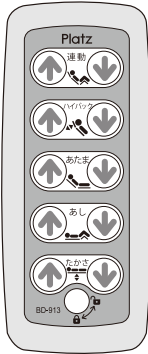


- ベッドは約100kgあります。腰や背中などを痛めないよう、少なくとも4人以上で移動をおこなってください。
- 移動前に必ずヘッドボード・フットボード、サイドレール、マットレスなどを外してください。
- 電源プラグを抜き、手元スイッチのコードに注意してください。
- 人が乗った状態で、移動をおこなわないでください。
- 移動する前にピンが確実に取り付けられていることを、必ず確認してください。（P20参照）
※怪我、事故の原因になることがあります。

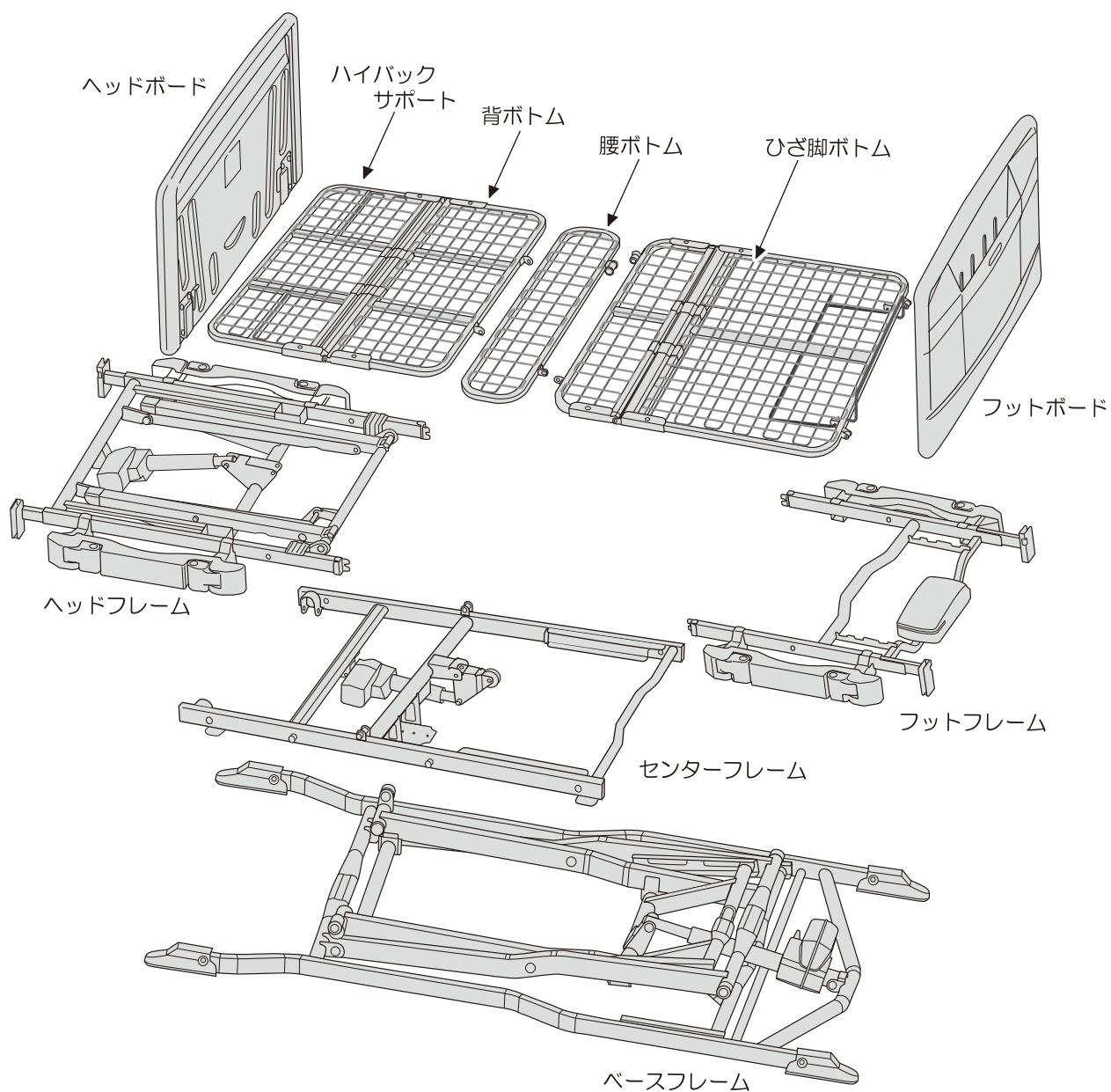


- ヘッドボード・フットボードの外しかたはP26を参照してください。

各部の名称

手元スイッチ		
対 ベ ッド 応	3モーター	3モーター 電動ハイバックサポート機能付
		
	外観手元スイッチ	

*仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります



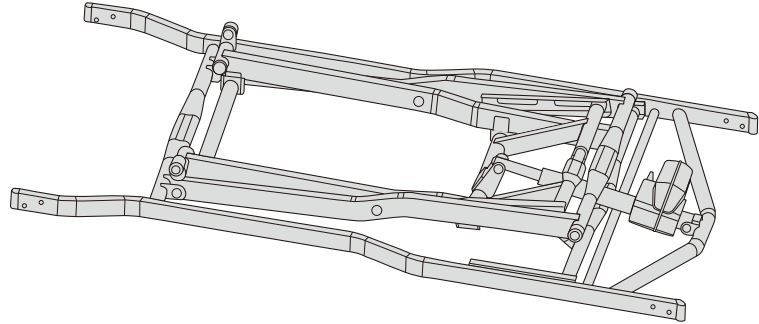
●商品が到着した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、
また、破損していないか下記欄へチェックをしながら確認を
してください。万一、部品の不足や破損があった場合は、
販売店または弊社までご連絡ください。

(例)

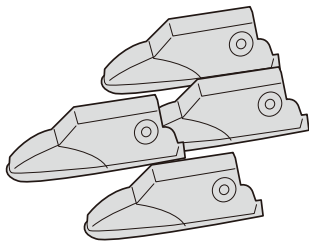
固定脚 × 4



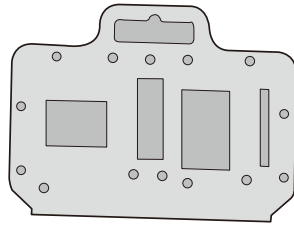
ベースフレーム
PP110-ZHY-1/7
梱包 (1/7)
昇降モーター付



ベースフレーム

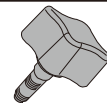


固定脚 × 4

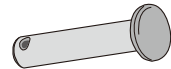


部品パック

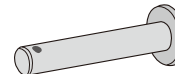
組み立てに必要な部品が入っています
1/7 梱包以外の組み立てにも必要です



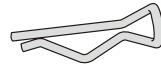
ノブボルト
× 4



ピン(短) × 5



ピン(長) × 1



割りピン × 6



プッシュリベット × 4



六角レンチ × 1
(5 mm)

※3モーターは「ピン(短)×1」「割りピン×1」が余ります。

※3モーター電動ハイバックサポート機能付は「ピン(長)×1」「ピン(短)×1」「割りピン×2」が余ります。



取扱説明書の
ご案内(保証書付)



組み立て
チェックリスト

確認してください

ベースフレーム(1/7)

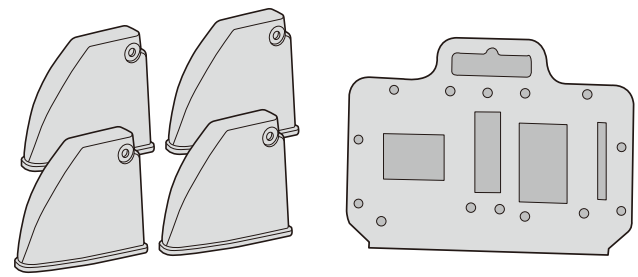
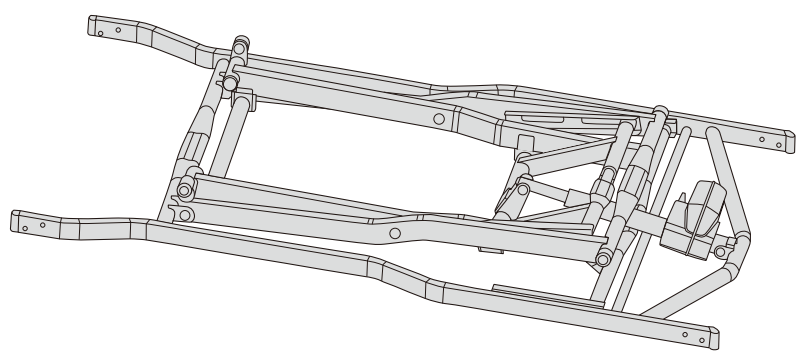
開梱と部品の確認

確認しつづけてください
ベースフレーム（1/7）
ハイトスペーサータイプ

開梱と部品の確認

ベースフレーム
PP110-AHY-1/7
梱包（1/7）
昇降モーター付

ベースフレーム



ハイトスペーサー
固定脚タイプ×4



取扱説明書の
ご案内〈保証書付〉



組み立て
チェックリスト

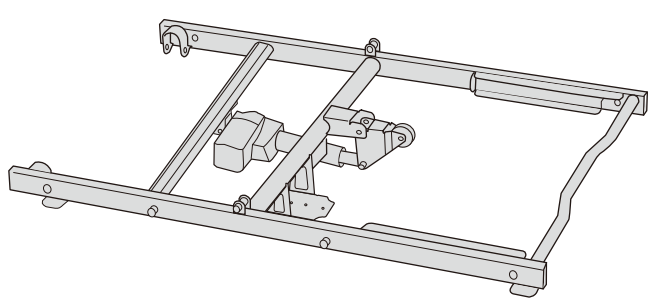
部品パック

組み立てに必要な部品が入っています
1/7 梱包以外の組み立てにも必要です

	ノブボルト ×4	
	ピン(短) ×5	
	ピン(長) ×1	
	割りピン ×6	
	プッシュリベット ×4	
	六角レンチ ×1 (5 mm)	

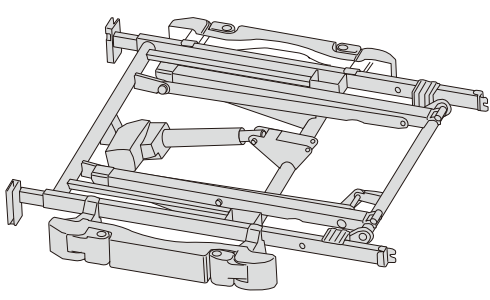
※3モーターは「ピン(短)×1」「割りピン×1」が余ります。
※3モーター電動ハイバックサポート機能付は「ピン(長)×1」「ピン(短)×1」「割りピン×2」が余ります。

センターフレーム
PP110-BAZ-2/7
梱包 (2/7)
脚モーター付



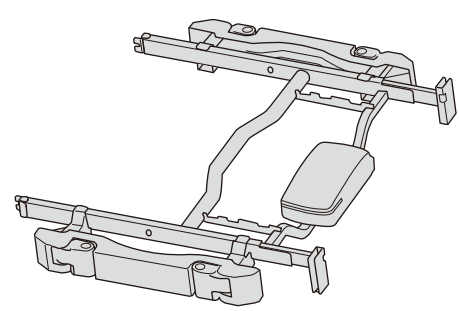
センターフレーム

ヘッドフレーム
PP110-BAZ-3/7
梱包 (3/7)
背モーター付



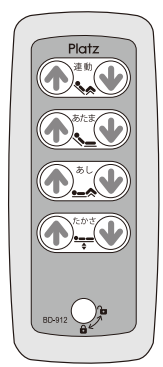
ヘッドフレーム

フットフレーム
PP110-ZAZ-4/7
梱包 (4/7)



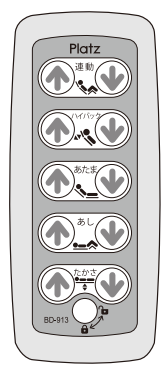
フットフレーム

手元スイッチ
PP110-3AZ-5/7
梱包 (5/7)
・3 モーター



手元スイッチ

手元スイッチ
PP110-7AZ-5/7
梱包 (5/7)
・3 モーター
電動ハイバックサポート機能付



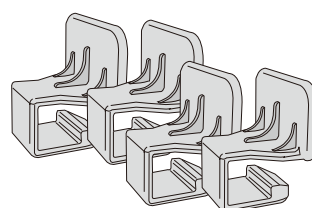
手元スイッチ

ボトムセット

PP110-SNZ-6/7(ショートタイプ)
PP110-RNZ-6/7(レギュラータイプ)
PP110-LNZ-6/7(ロングタイプ)

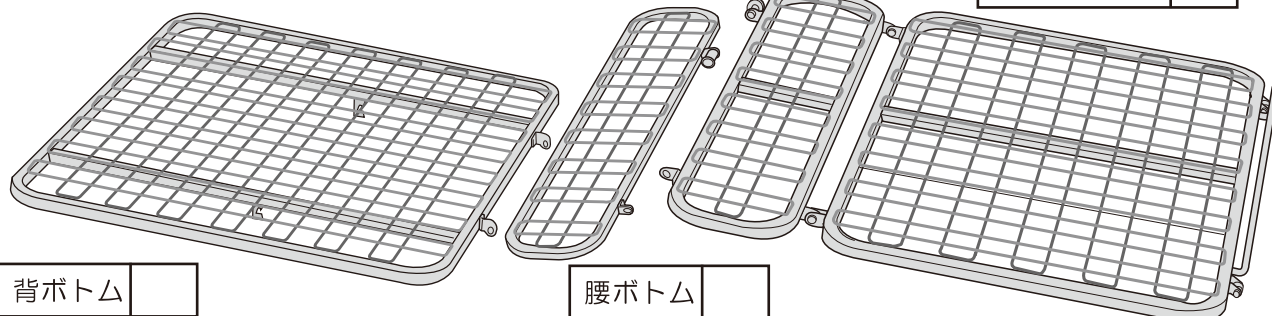
梱包(6/7)

ハイバックサポート 無し



マットレス
ストッパー
×4

ひざ脚ボトム



背ボトム

腰ボトム

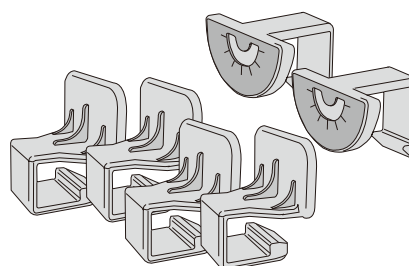
※ショートタイプ・レギュラータイプ・ロングタイプの3種類のタイプがあります

ボトムセット

PP110-SKZ-6/7(ショートタイプ)
PP110-RKZ-6/7(レギュラータイプ)
PP110-LKZ-6/7(ロングタイプ)

梱包(6/7)

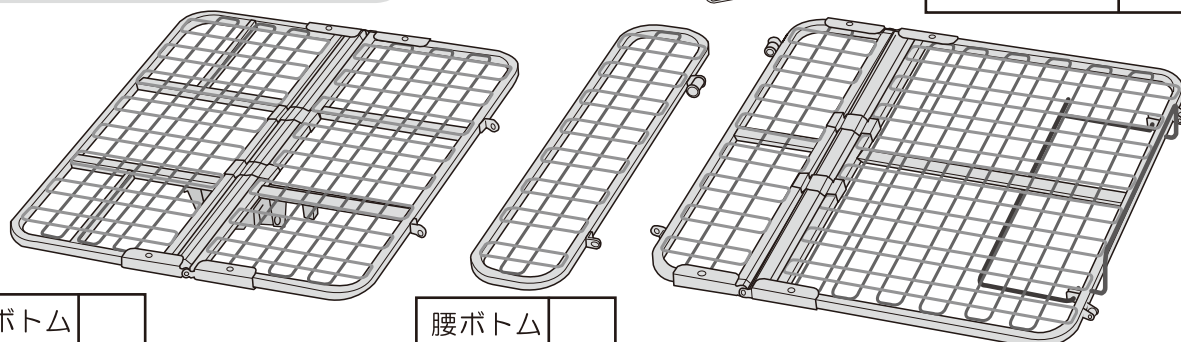
ハイバックサポート モーター付



角度計 ×2

マットレス
ストッパー
×4

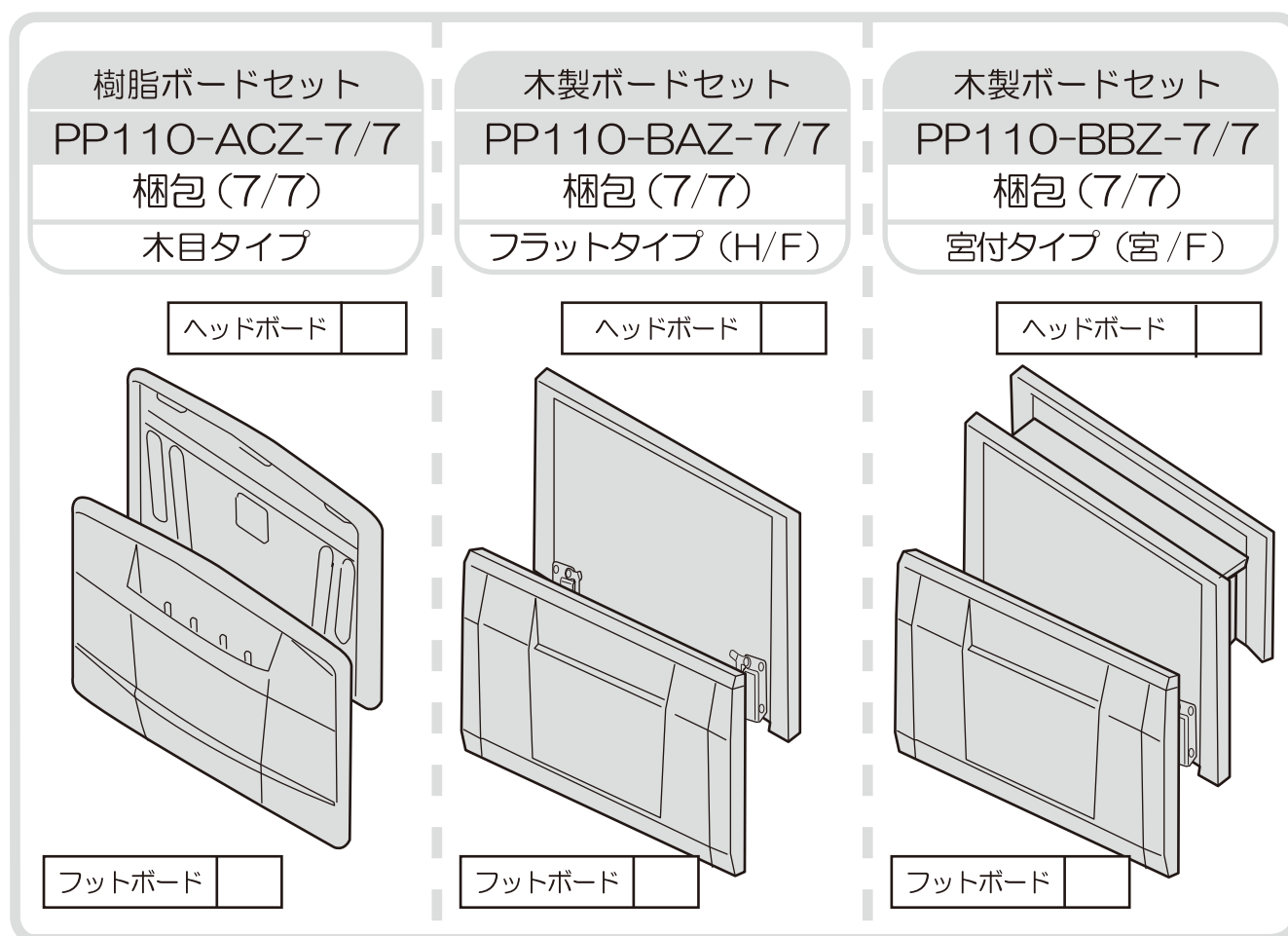
ひざ脚ボトム



背ボトム

腰ボトム

※ショートタイプ・レギュラータイプ・ロングタイプの3種類のタイプがあります



※樹脂ボードはヘッドボード・フットボードにポケットが付いています。
木製ボードはフットボードにポケットが付いています。

ピンの
色
について

●黒 黒色のピンは取り外ししません

●銀 銀色のピンは取り外します

⚠
注意

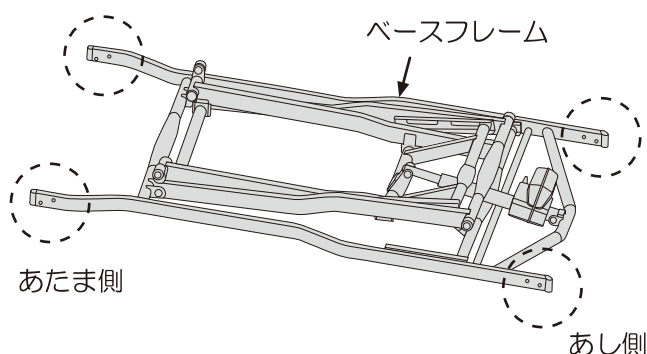
組み立ての際に、手や
指をはさまないように
ご注意ください

ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

1

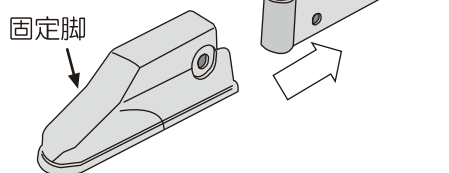
ベースフレーム

ベースフレームを準備
します。あたま側、あ
し側の位置を確認して
ください。図のよう
にして固定脚を取り付
けてください。

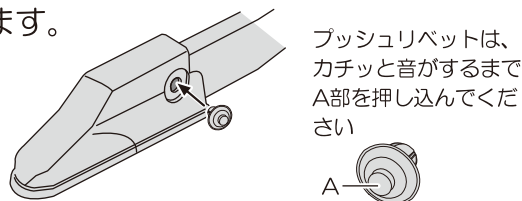


*イラストはPP110-ZHY-1/7です。
その他のベースフレームも組み立てかたは共通です。

①ベースフレームに固定脚を
しっかり挿し込みます。



②固定脚の穴に外側からプッシュリベット
を挿してベースフレームに取り付け
ます。

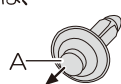


●プッシュリベットの取り外しかた
カチッと音がするまでA部を更に押し込んでください。固定
が解除されますので、そのまま
抜いてください。

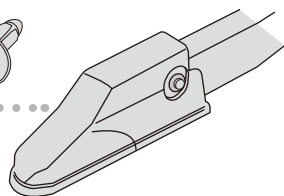


※指で押し込めない場合は、押し込みすぎないように注意して
ドライバーなどで軽く押し込んでください。

再度取り付ける際は、
A部を矢印方向へ
押し出してくだ
さい。



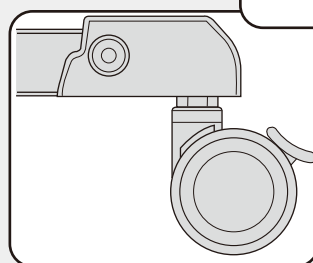
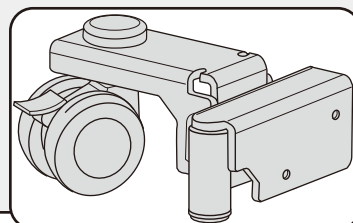
③4箇所に取り付け
ます。



オプションについて

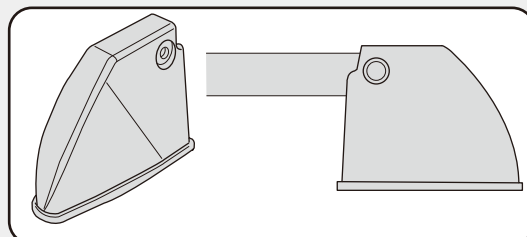
キャスター仕様

専用キャスターを取り付けてキャスター仕様
にすることができます。適合周辺機器 (P40)
をご覧ください。



ハイトスペーサー仕様

床面を上げるためのハイトスペーサー固定脚
タイプ (オプション) を取り付けることができ
ます。適合周辺機器 (P40) をご覧ください。



組み立てかた

ベースフレーム (1/7)

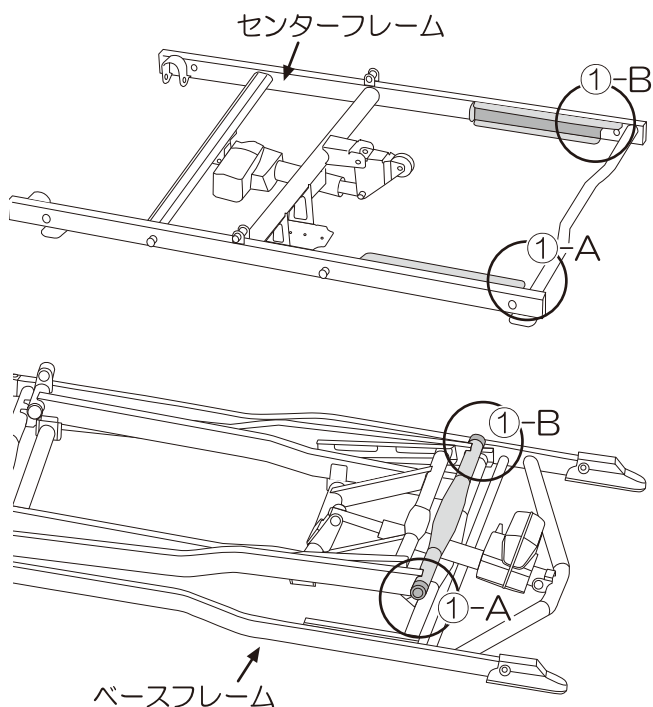
全機種共通

2

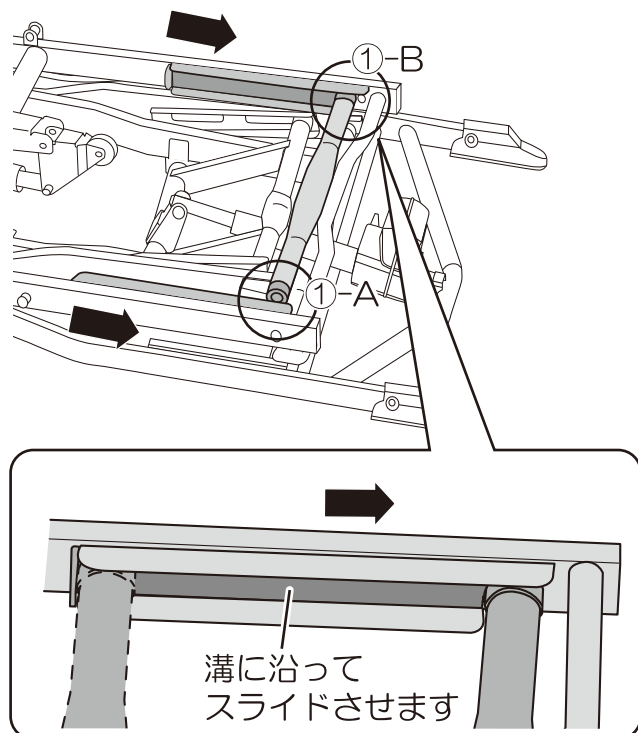
センターフレームをベースフレームに取り付けます。

センターフレーム

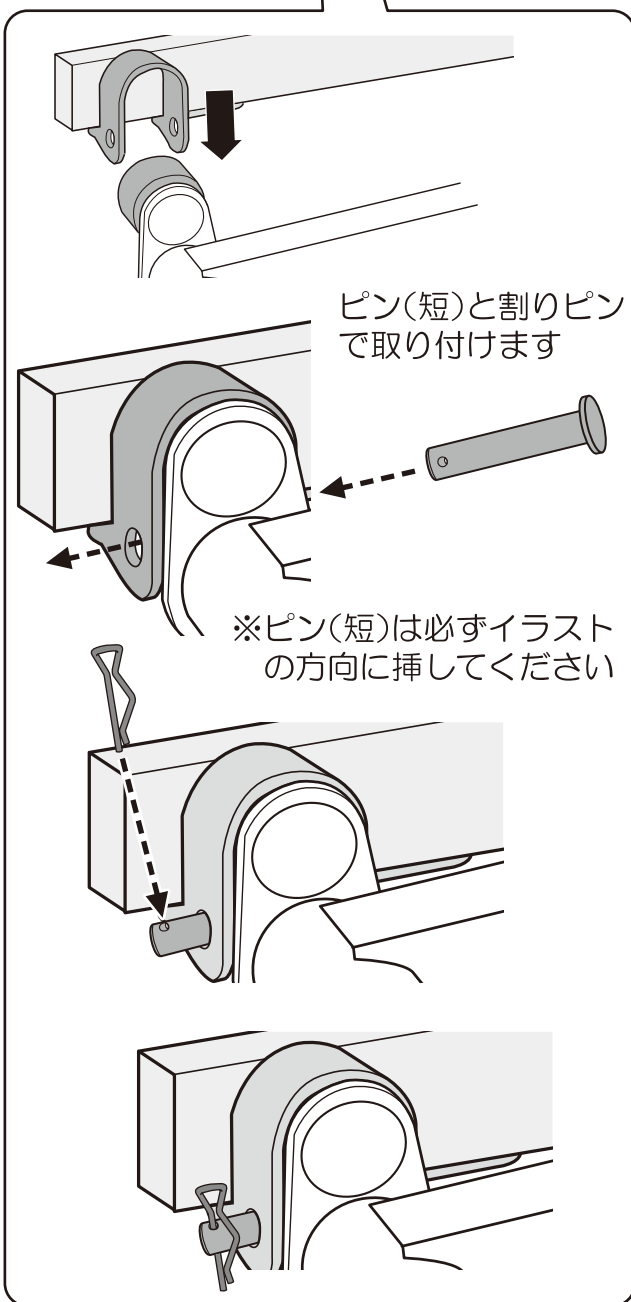
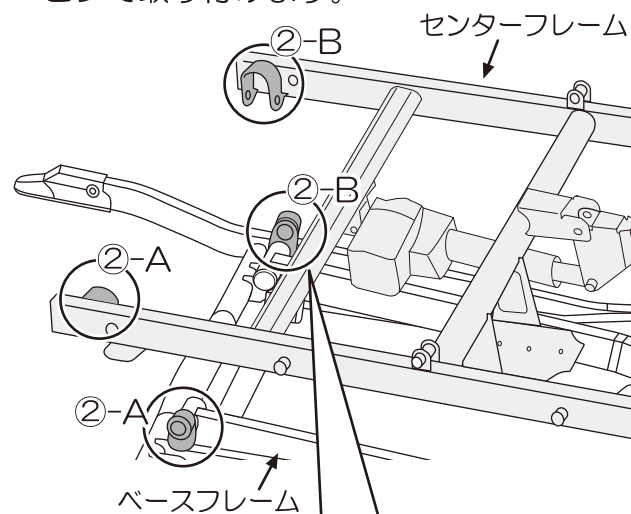
- ①ベースフレーム "①-A"、"①-B" 先端部分をセンターフレームの溝部分に挿し込みます。



- ②先端部分を溝に沿ってスライドさせ、奥まで挿し込みます。



- ③ "②-A"、"②-B" をピン(短)と割りピンで取り付けます。



確認

しっかり取り付けられているか確認してください

組み立てかた

ベースフレーム(1/7)
センターフレーム(2/7)

全機種共通

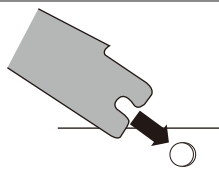
ヘッドフレームを取り付けます

3

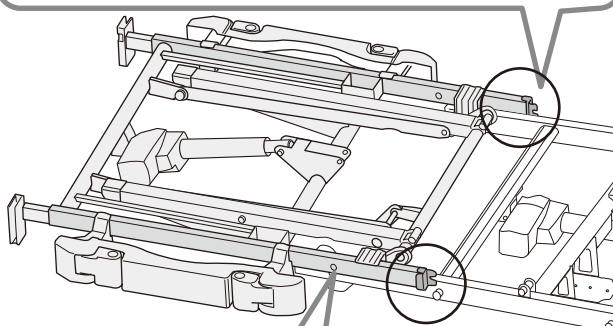
ヘッドフレームを取り付けます

ヘッドフレーム

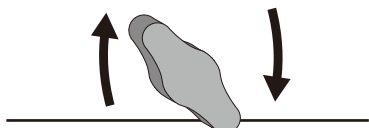
①センターフレームの突起にヘッドフレームの凹部を引っ掛けます



②静かにセンターフレームの上に載せます



両側からノブボルトでしっかり締め付けます



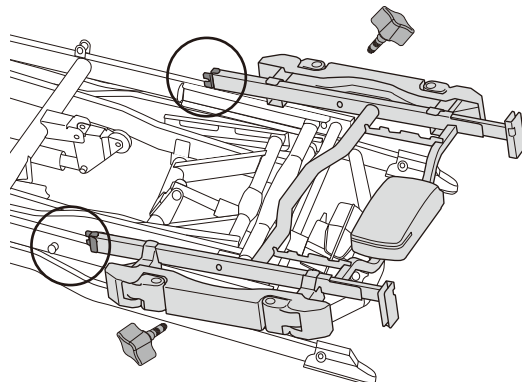
フットフレームを取り付けます

4

フットフレームを取り付けます

フットフレーム

ヘッドフレームの取り付けかた①・②を参照し、フットフレームを取り付けてください。

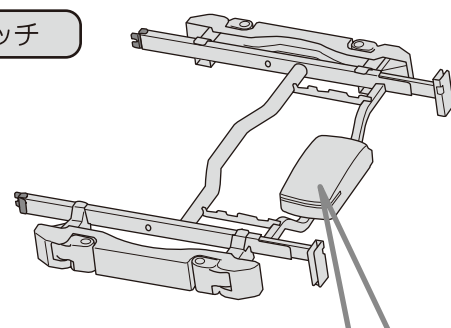


手元スイッチを取り付けます

5

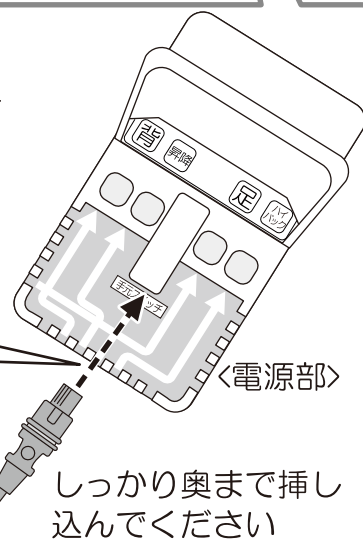
手元スイッチのプラグを電源部に挿し込みます。

手元スイッチ



電源部の『手元スイッチ』に手元スイッチのプラグを挿し込みます。

挿し込んだコードは、この切り欠き部分にはめ込んでください



しっかり奥まで挿し込んでください

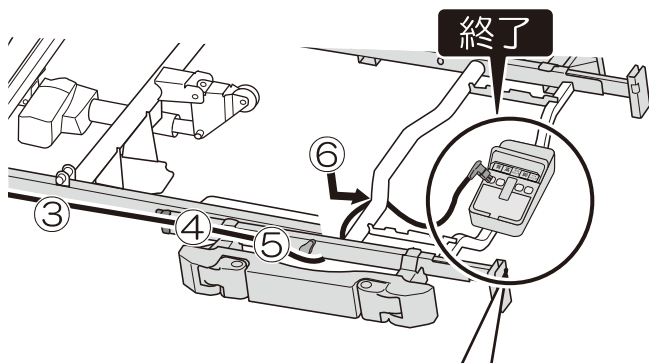
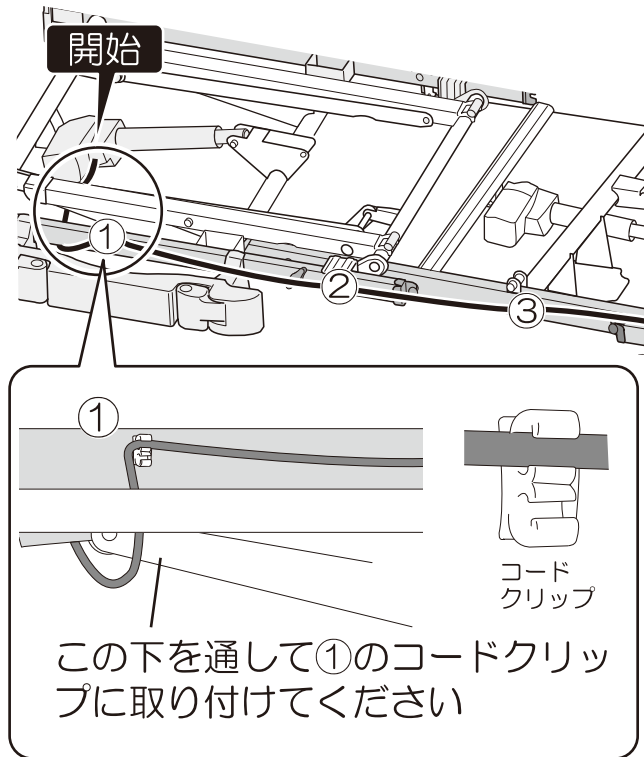


確認

しっかり取り付けられているか確認してください

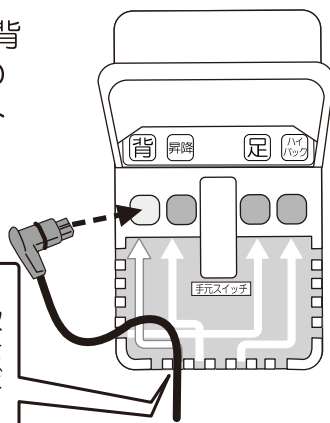
背モーターコードの取り回し

背モーターのコードを①→②→③→④→⑤→⑥の順にコードクリップに取り付けます。



電源部の『背』に背モーターコードのプラグを挿し込みます。

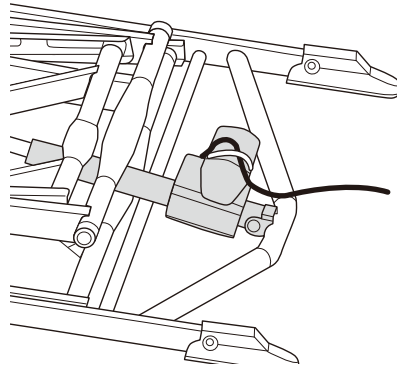
挿し込んだコードは、シールを参考にして取り付け、この切り欠き部分にはめ込んでください



しっかり取り付けられているか確認してください

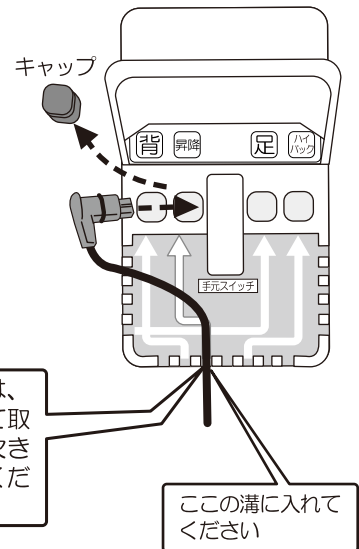
昇降モーターコードの取り付け

昇降モーターのコードを電源部に取り付けます。



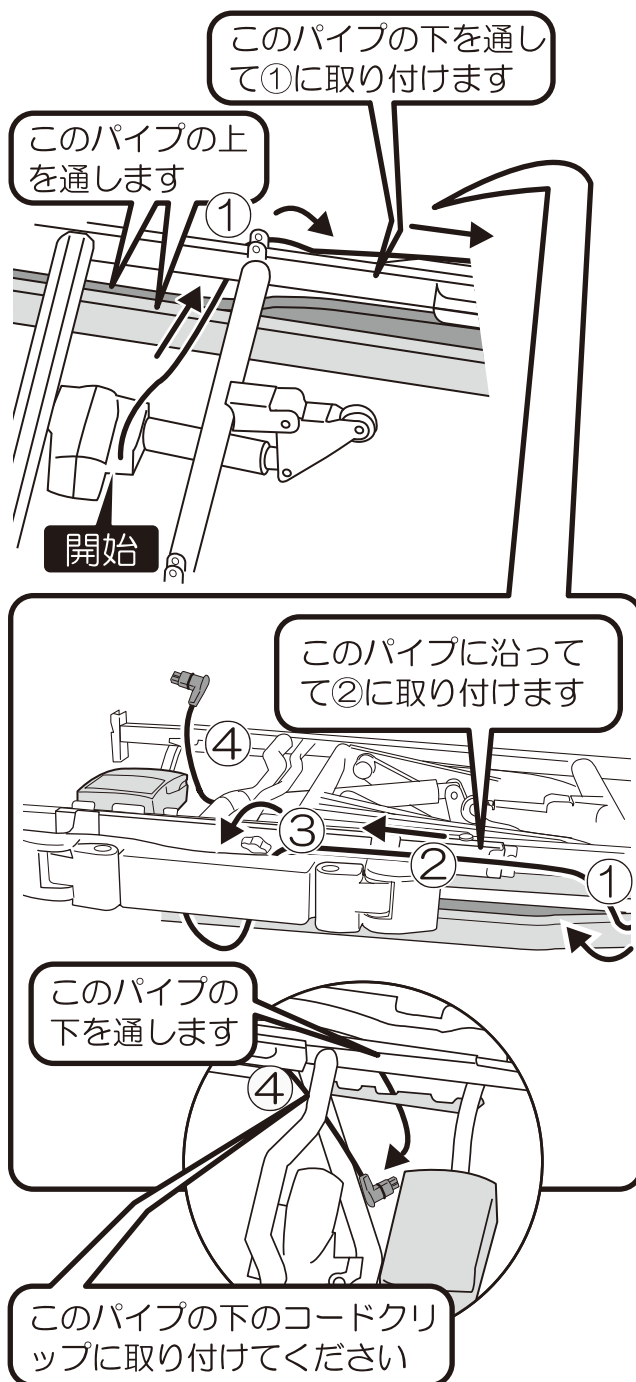
電源部の『昇降』に挿し込まれているキャップを外し、昇降モーターコードのプラグを挿し込みます。外したキャップは部品パックに収納してください。

挿し込んだコードは、シールを参考にして取り付け、この切り欠き部分にはめ込んでください

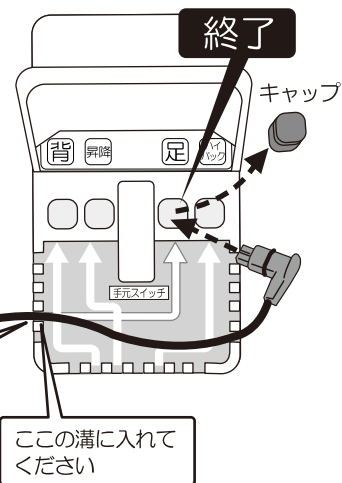


ひざ上げモーターコードの取り回し

ひざ上げモーターのコードを①→②→③の順にコードクリップに取り付けます。



電源部の『足』に挿し込まれているキャップを外し、ひざ上げモーターコードのプラグを挿し込みます。外したキャップは部品パックに収納してください。



挿し込んだコードは、シールを参考にして取り付け、この切り欠き部分にはめ込んでください



確認

しっかり取り付けられているか確認してください

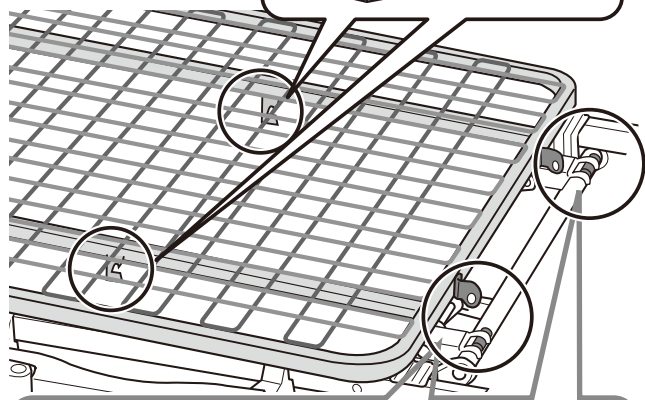
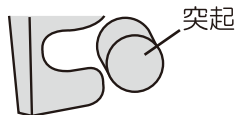
背ボトムを取り付けます

6-1

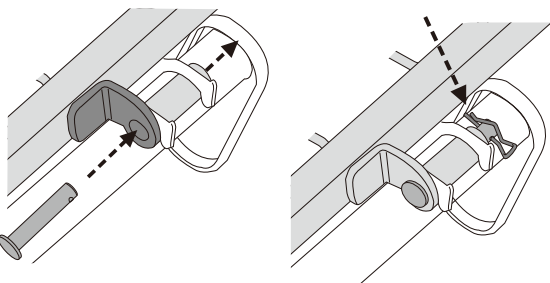
背ボトム

背ボトムを、ピン(短)と
割りピンで取り付けます。

ヘッドフレームの突起
と合わせてください



①背ボトムとヘッドフレームの取り付け
部分を合せ、ピン(短)を挿し込み、ピ
ンの穴に割りピンを挿し込みます。



確認

しっかり取り付けられているか
確認してください

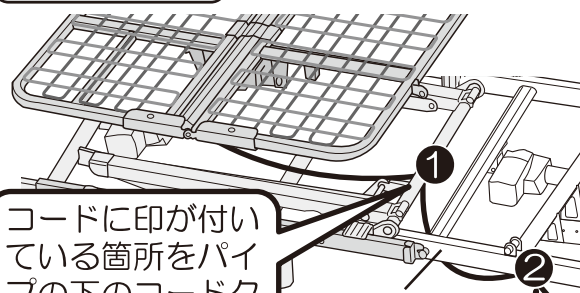
ハイバックサポート無しは「6-3」へ
進んでください

ハイバックサポートモーター付のみ
ハイバックモーターコードの取り回し
が必要です

6-2

背ボトム

ハイバックモーターコー
ドをコードクリップに取り
付けてください。



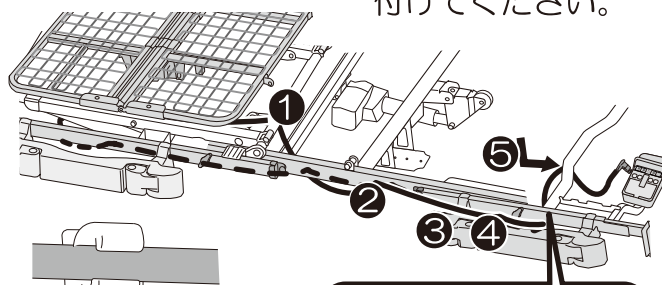
コードに印が付い
ている箇所をパイ
プの下コードク
リップ①に取り付
けてください。

このパイプの下を
通してください

コードに印が付
いている箇所を
コードクリップ
②に取り付けて
ください。



②→③→④→⑤はP22「背モーターコード
の取り回し」と同じコードクリップに取り
付けてください。

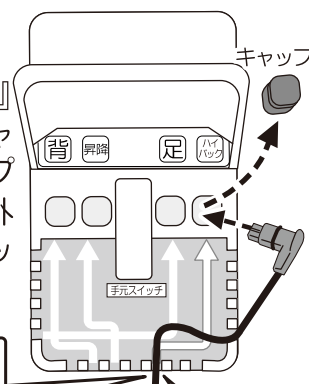


1つのコードクリップ
に2本のコードを取り
付けてください。

このパイプの下を通
して⑤に取り付け
てください。

電源部の『ハイバック』
に挿し込まれているキャ
ップを外し、コードのブ
ラグを挿し込みます。外
したキャップは部品パッ
クに収納してください。

挿し込んだコードは、シール
を参考にして取り付け、この
切り欠き部分にはめ込んで
ください



この溝に入れて
ください

組み立てかた

ボトムセット(6/7)

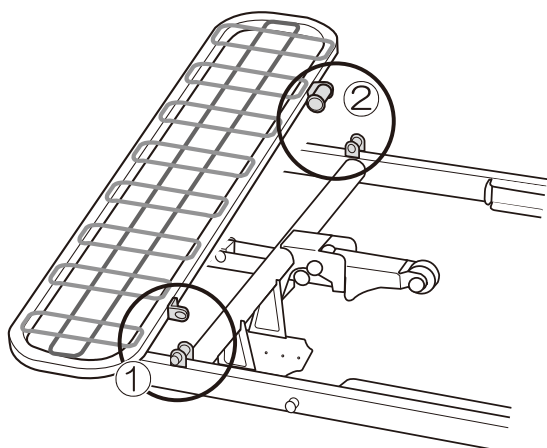
全機種共通

腰ボトム・ひざ脚ボトムを取り付けます

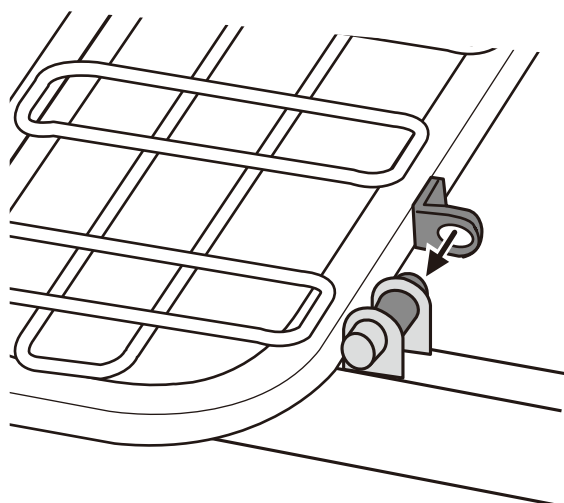
6-3

腰ボトム

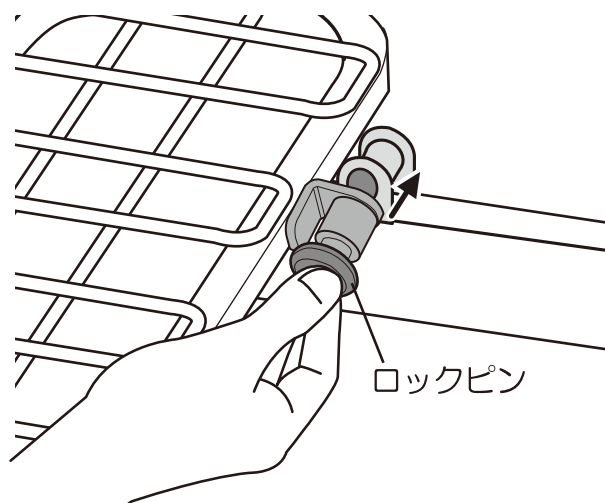
腰ボトムを、取り付けます。



①腰ボトムの穴を、センターフレームの突起に挿し込みます。



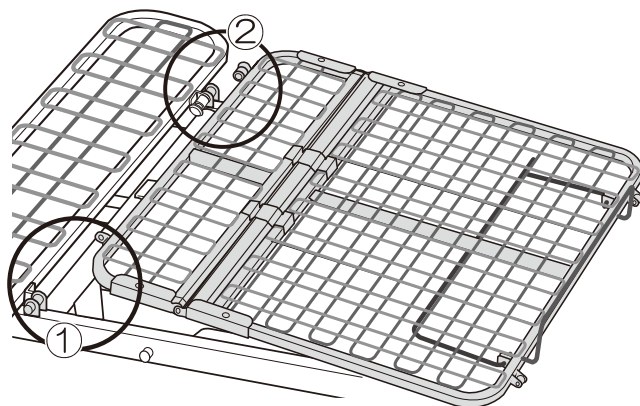
②腰ボトムのロックピンを引っ張りながら、センターフレームの穴に挿し込みます。



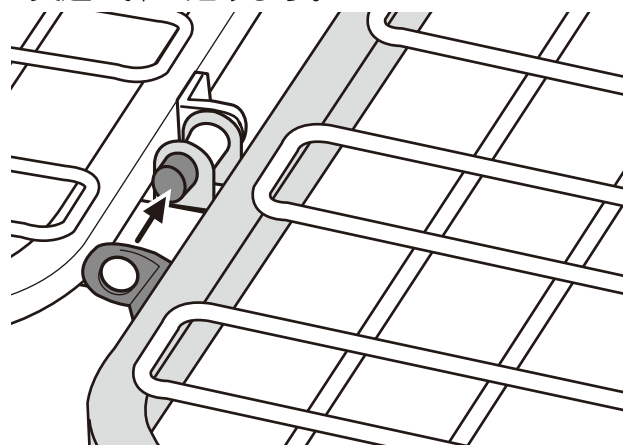
6-4

ひざ脚ボトム

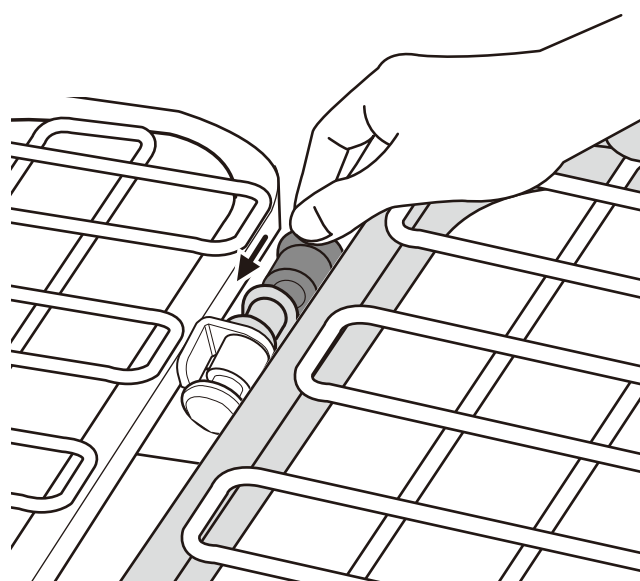
ひざ脚ボトムを、取り付けます。



①ひざ脚ボトムの穴を、センターフレームの突起に挿し込みます。



②ひざ脚ボトムのロックピンを引っ張りながら、センターフレームの穴に挿し込みます。

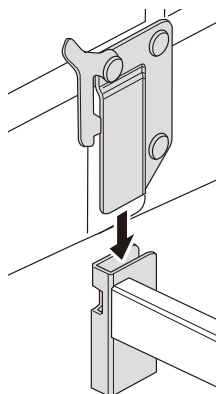
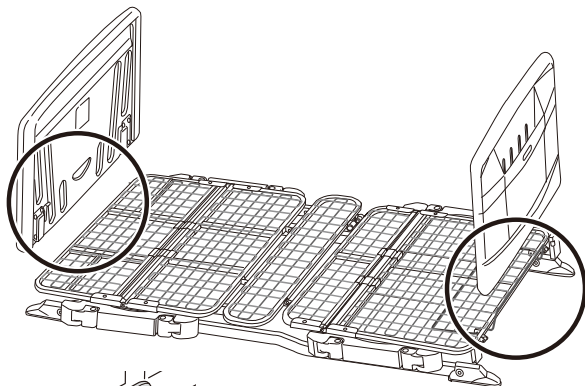


ヘッドボード・フットボードを取り付けます

7

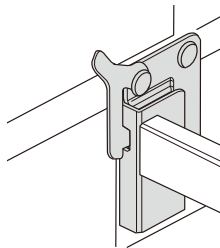
ヘッドボード、フットボードを取り付けます。

ヘッドボード
フットボード

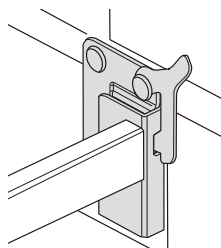


①ヘッドボード・フットボードを取付金具に真上から挿し込みます。

②ボード側の留め具が取付金具の穴部に引っ掛かっていることを確認してください。



③反対側も同じように引っ掛かっていることを確認してください。



確認

ヘッドボード、フットボードともしっかり取り付けられているか確認してください。

電源コードを挿し込んでください

8

すべてのコードを接続した後で、最後に電源コードのプラグをコンセントに挿し込んでください。

マットレスストッパーの取り付けかたはP33をご覧ください

※ベッドの分解方法は、組み立てかたを参照に逆の手順でおこなってください。

すべてのモーターを最後まで縮めてください

9

組み立て完了後、すべてのモーターを最後まで縮めてください。

組み立てかた

ヘッドボード・フットボード
(7/7)

全機種共通



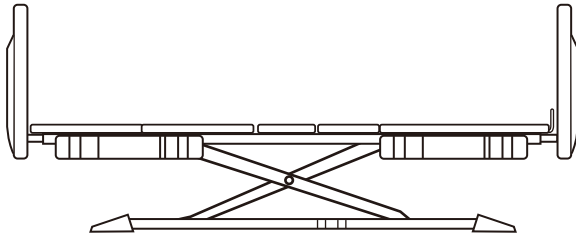
警告



ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。

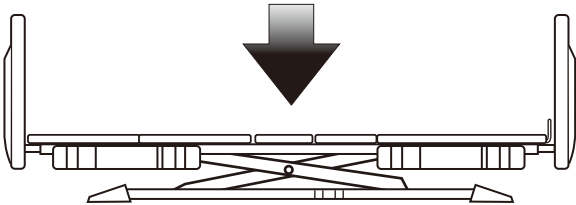
高さ「下げ」時のブザーについて

図 A



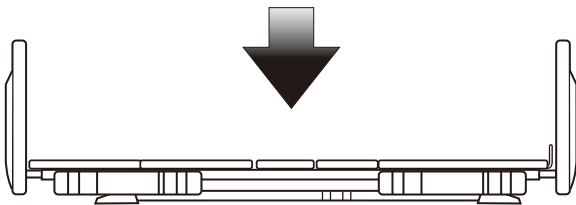
①手元スイッチの「下げる」ボタンを押すとベッドが下がります。

図 B



②手元スイッチのボタンを押し続けると一定の位置で“ピーピーピー”と鳴りながら下がります。(図 B)

図 C

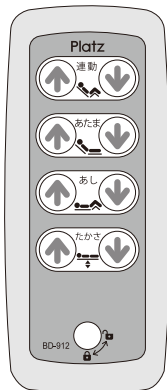


【注意】
音が鳴り始めた際は、ベッドの下に足などの体の一部や物が入っていないことを確認してください。
怪我や破損の恐れがあります。

手元スイッチの使いかた

- ベッドの背ボトムの角度やベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。使いやすい位置まで作動してベッドをお使いください。

・3 モーター



連動ボタン

背上げ・ひざ上げの連動ができます。

あたまボタン

背ボトムの角度を約70°まで無段階に調節できます。

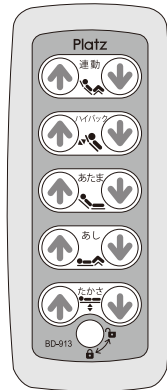
あしボタン

ひざボトムの角度を約22°まで無段階に調節できます。

たかさボタン

床面高さを15.0～57.0cmまで無段階に調節できます。

・3 モーター電動ハイバックサポート機能付



連動ボタン

背上げ・ひざ上げ・ハイバックの連動ができます。

ハイバックボタン

背上部の角度を約20°まで無段階に調節できます。

あたまボタン

背ボトムの角度を約70°まで無段階に調節できます。

あしボタン

ひざボトムの角度を約22°まで無段階に調節できます。

たかさボタン

床面高さを15.0～57.0cmまで無段階に調節できます。

ロックボタン

ロックボタンを「10円玉」で回転させると手元スイッチの操作をロックできます。



ロック解除



ロック



警告



ベッドを一定の期間使用しない場合や、介助者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。



操作は必ずベッドに寝た状態でおこなってください。ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。

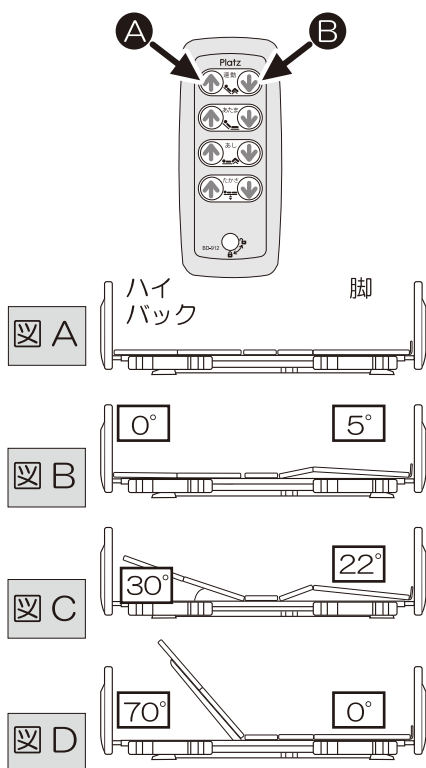


設定以外で2つ以上のボタンを同時に押さないでください。手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

使いかた

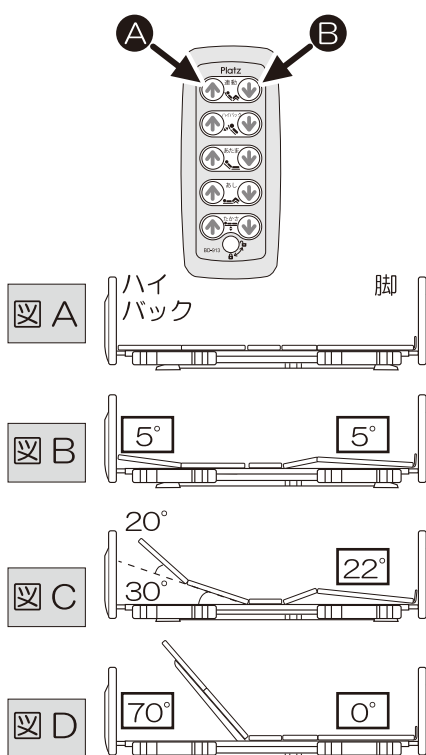
手元スイッチの使いかた

3モーターの連動動作



背を上げる場合	背を下げる場合
連動ボタン A を押し続けることにより ① ひざが上がり始めます。(図B) ② ひざが22°、背が30°になるまで上がります。(図C) ③ その後、ひざが下がり始め背が上がり続けます。 ④ ひざが水平になり、背が70°になります。(図D)	連動ボタン B を押し続けることにより ① 背が下がり始め、次にひざが上がり始めます。 ② 背が下がるとともにひざが22°になるまで上がります。(図C) ③ 背とひざが下がり、先に背が水平になります。(図B) ④ ひざが水平になります。(図A)

3モーター電動ハイバックサポート機能付の連動動作



背を上げる場合	背を下げる場合
連動ボタン A を押し続けることにより ① ハイバックサポートとひざが上がり始めます。(図B) ② 背が上がるとともにハイバックサポートが20°、ひざが22°になるまで上がります。(図C) ③ その後、ひざが下がり始めハイバックサポートも下がり始めます。 ④ ひざとハイバックが0°になり背が70°になります。(図D)	連動ボタン B を押し続けることにより ① 背が下がり始め、次にハイバックサポートとひざが上がり始めます。 ② 背が下がるとともにハイバックサポートが20°、ひざが22°になるまで上がります。(図C) ③ ハイバックサポート、背、ひざが下がり背が水平になります。(図B) ④ ハイバック、ひざが水平になります。(図A)

※ハイバックの角度は背ボトムを基準にしたものです。

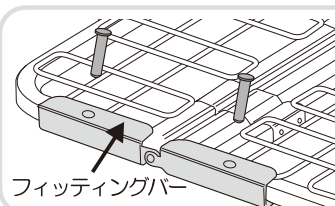
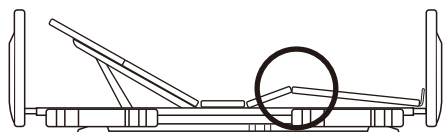
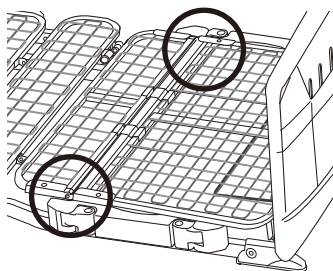
フィッティングバーの設定（ポジショニングベッドのみ）

フィッティング の目的

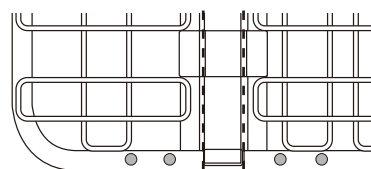
利用者のひざの位置や体型に合わせてハイバックサポート位置・ひざ上げ位置を2段階に調整することができるため、ベッド上でのズレや背圧を軽減します

ひざ脚ボトムの フィッティングバー調節方法

- ①両側のフィッティングバーのピンそれぞれ2本を上に出します
- ②A位置、B位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます
- ③それぞれ2箇所ピンを挿入します

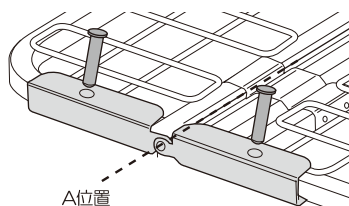
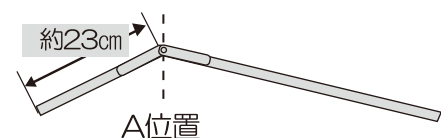


※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください

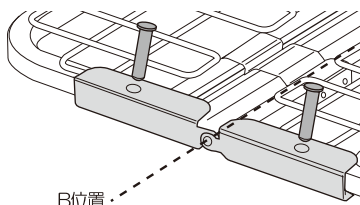
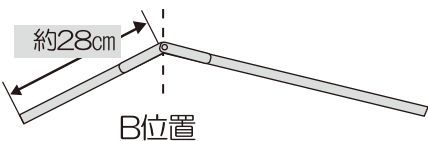


フィッティングバーの間接部

A位置：適応身長目安 175cm未満



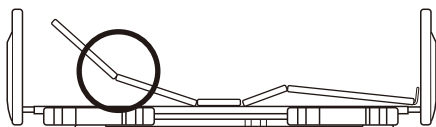
B位置：適応身長目安 175cm以上



※工場出荷時はA位置に合わせています

ハイバックサポート機能付のフィッティング

ハイバックサポートの フィッティングバー調節方法

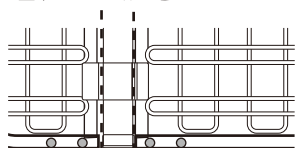


ポジショニングベッドは、ひざ位置同様にハイバックサポートの位置を2段階に調整することができます。

利用者の身長や症状に合わせて調整してください。

※工場出荷時はB位置に合わせています。

※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください



A位置

B位置



⚠ 確認

両側のピンが同じ位置に挿されているか確認してください

使いかた

フィッティングバーの設定

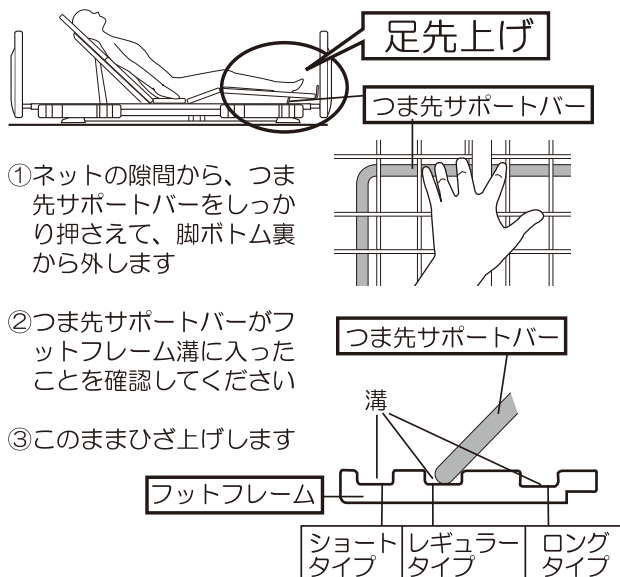
ポジショニングベッドのみ

ポジショニングベッドのみ

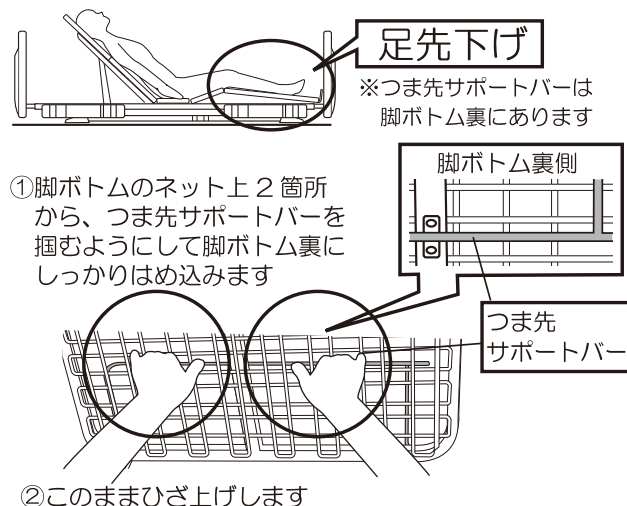
選べるつま先

足のむくみなどの軽減に、“つま先サポートバー”の位置で「足先上げ」「足先下げ」が選べます。工場出荷時は足先下げに設定されています。

「足先上げ」設定のしかた



「足先下げ」設定のしかた



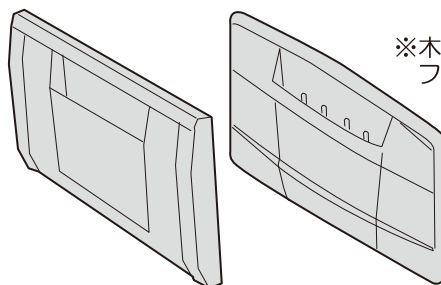
手元スイッチには誤操作防止のロック機能付

手元スイッチはIPX4の防水規格。誤操作防止のロック機能付。手元スイッチのロックボタンを回転させることにより、手元スイッチによる操作ができなくなります。



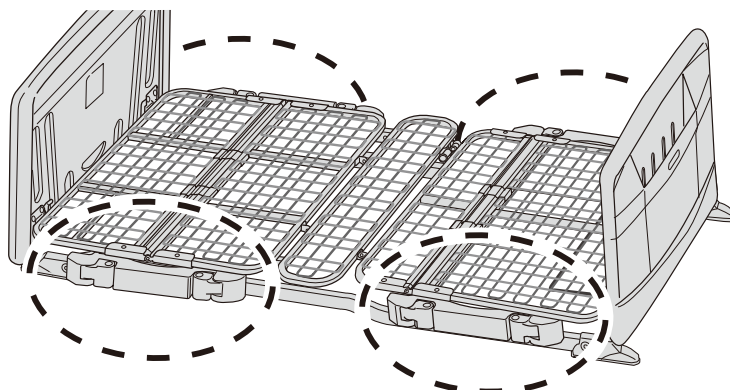
ボードには便利なポケット付

樹脂ボードセット / 木製ボードセット（フラットタイプ） / 木製ボードセット（宮付タイプ）全て収納ポケットが標準で装備されています。部品パックや取扱説明書の保管に便利です。



サイドレールホルダーはすべて収納式

車椅子をベッドに密着させることが可能になり、移乗を楽におこなうことができます。



角度計は、ポジショニングベッドのハイバックサポート機能をご使用时、背ボトムのハイバック角度を計測する物です。図を参照し、適切な場所に取り付けてご使用ください。

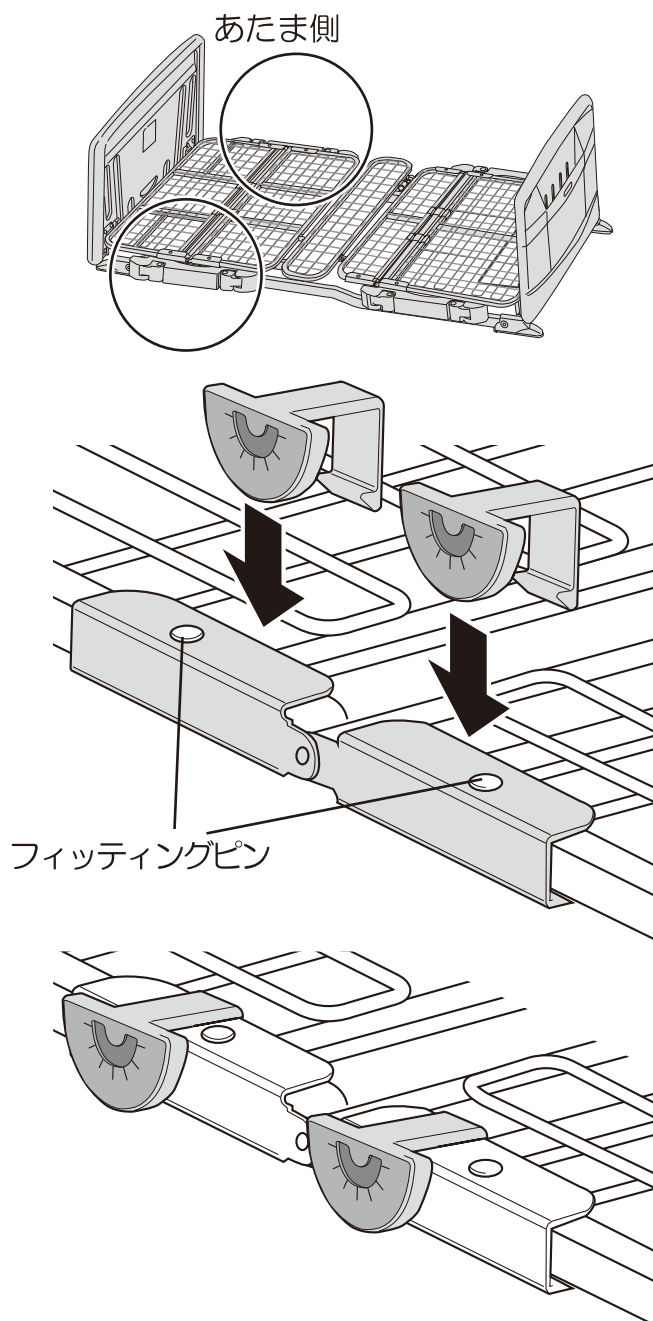
取り付けかた

- ①ポジショニングベッドの頭側フィッティングバー左右どちらかに、2個取り付けてください。

- ②フィッティングピンをよけて、ネットの間に取り付けてください。ハイバックサポート側に1個・背ボトム側に1個を取り付けてください。

⚠ 確認

しっかり
取り付けられているか
確認してください



使いかた

角度計の取り付けかた

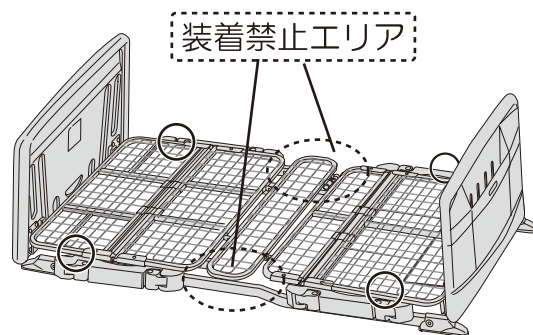
ポジショニングベッドのみ

マットレスストッパーの目的

マットレスストッパーは、ベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です。図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください

取り付けかた

- ①図1のようにネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します



- ②図2のようにマットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください

図1

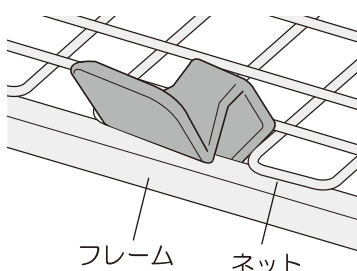
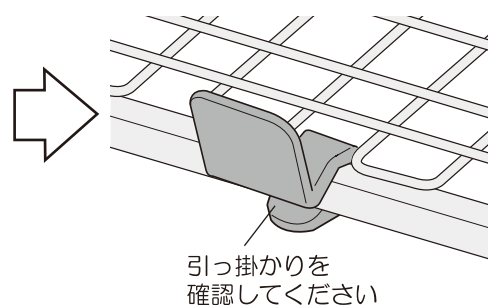


図2

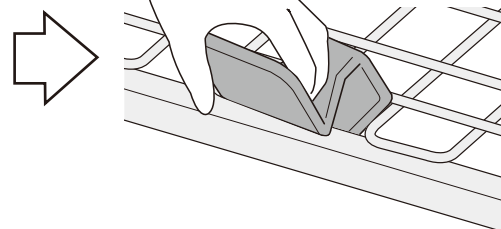
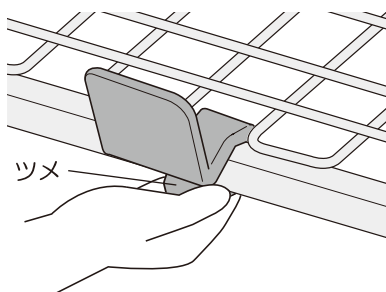


⚠ 確認

しっかり
取り付けられているか
確認してください

外しかた

ツメを下に押しながら
外します



※ネットとの間に指をはさまないように注意してください

⚠ 警告

- 上記装着禁止エリアには装着しないでください。
マットレスストッパーは、乗り降りする中央部（腰ボトム部）に装着すると、座った場合などお尻や大腿部を傷付けることがあります。
- サイドレールやベッド用グリップの装着位置への取り付けは、ベッド操作時に本品とサイドレールやベッド用グリップの間隙が狭くなり指はさみを起こす恐れがあるため、おすすめできません。

⚠ 警告

■ベッド取扱説明書記載の装着禁止エリアに装着しないでください。
■サイドレールやベッド用グリップ装着位置への取り付けは、ベッド操作時に指はさみなどの恐れがあり、おすすめできません。

サイドレール

隙間に注意

マットレス
ストッパー

●ベッド本体について

○お手入れ

- 本体のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください

＊著しい汚れを落とす場合は、

薄めた中性洗剤を使用してください

＊商品を水で濡らしたり、ベンジン・シンナー・

オイル類・粉末洗剤などで磨いたりしないでください

殺虫剤をかけたりしないでください

故障・ひび割れ・サビや感電、火災の危険があります



- ベッドの下を掃除される際は電源プラグを抜いてください
- ベッドを踏み台代わりに使用しないでください
- ベッドの下は非常にホコリが溜まりやすくなっています こまめにお掃除してください
- 電動モーター周辺の駆動部は、時々ハケやブラシで掃除してください
掃除される際は電源プラグを抜いてください
また掃除後はモーター、手元スイッチコードが接続されているかご確認ください
- コンセントの根元を樹脂で覆っており発火予防をしておりますが
ホコリが溜まらないようこまめにお掃除してください

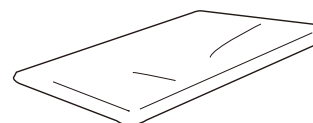
○点検：定期的におこなってください

- 点検前に電源プラグを抜いてください
- 各部分のビス・ボルト・ナットが緩んでいませんか？
- ボードなどにガタツキがありませんか？
- 電動モーター、手元スイッチコードが正常に装着されていますか？
- コード類にキズなどありませんか？
- 誤作動、異音がありませんか？

●マットレスについて

○マットレスを清潔にご使用いただくために

- ・定期的に通気や換気をおこなってください
- ・定期的に日陰干しをしてください
- ・定期的にマットレス全面に掃除機をかけ、チリやホコリを吸引してください



※「日陰干し」→「掃除機でのマットレス全面の吸引」→「日陰干し」をおこなっていただくにより効果的です

レギュラータイプ/ショートタイプ/ロングタイプの切り替え

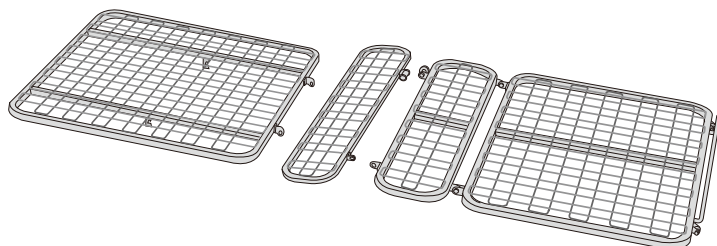
ボトムセットには、レギュラータイプ・ショートタイプ・ロングタイプの3種類のタイプがあります。ボトムセットを変更することでレギュラータイプ/ショートタイプ/ロングタイプの変更ができます。

【必要な工具】六角レンチ(5mm)

ショートタイプ専用

ロングタイプ専用

※それぞれ「ショートタイプ専用」「ロングタイプ専用」のシールが貼ってあります



ショートタイプへの変更のしかた

- ①「組み立てかた」を参照し、逆の手順で背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム(6/7)を取り外します。
- ②下図イラストを参照し、ヘッドフレームとフットフレームを「ショート」に設定します。
- ③「組み立てかた」を参照し、ショートタイプ専用の背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム(6/7)を取り付けます。
- ④ヘッドボードやフットボードを取り付けます。

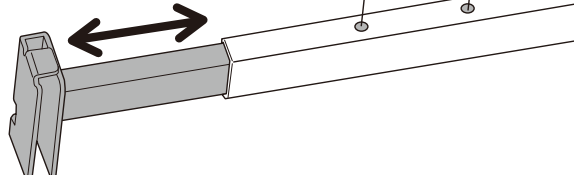
ロングタイプへの変更のしかた

- ①「組み立てかた」を参照し、逆の手順で背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム(6/7)を取り外します。
- ②下図イラストを参照し、ヘッドフレームとフットフレームを「ロング」に設定します。
- ③「組み立てかた」を参照し、ロングタイプ専用の背ボトム・腰ボトム・ひざ脚ボトム(6/7)を取り付けます。
- ④ヘッドボードやフットボードを取り付けます。

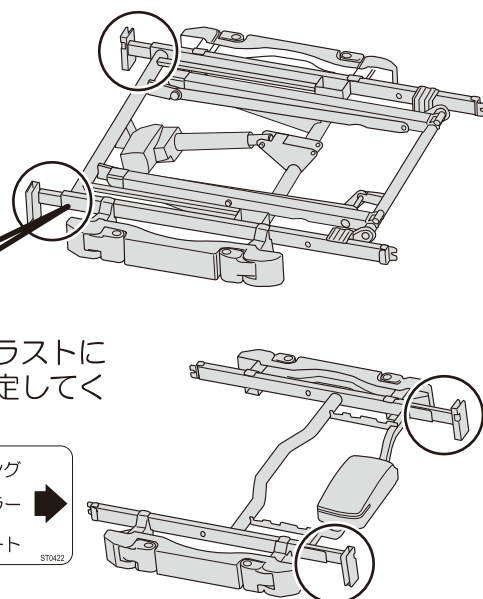
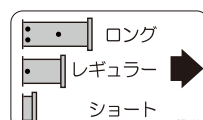
ヘッドフレーム、フットフレームの「ショート」「ロング」設定のしかた

- ①ヘッドフレーム、フットフレームを裏返します。
「ロング」か「ショート」のどちらかを選び、六角レンチでボルトとワッシャーを取り付けます。
 - ②4箇所とも同じ位置にボルトとワッシャーを取り付けます。
- ※左右同じ位置にしっかり取り付けたことを確認してください。

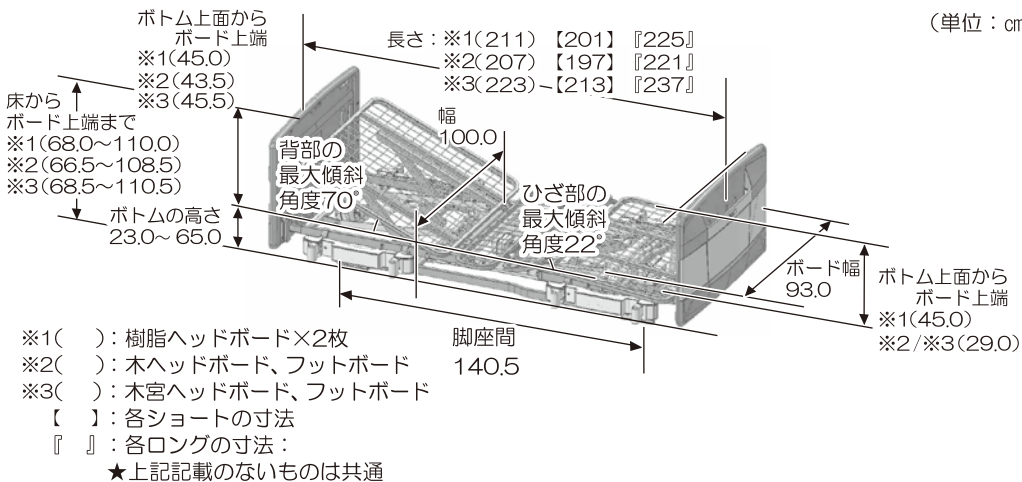
取り付け穴位置に合わせて調節してください



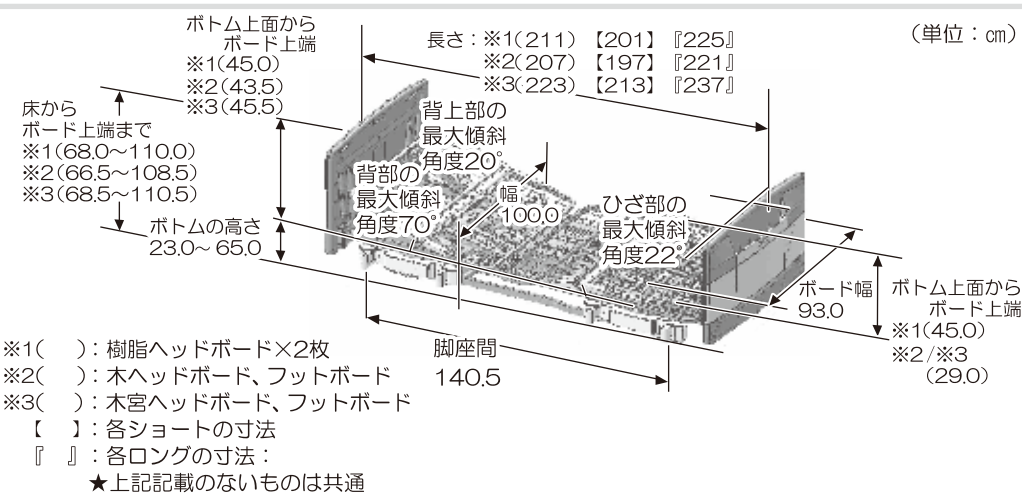
シールイラストに併せて設定してください



型 式	P110-32シリーズ		
商品名	3モーター		
ベッド寸法	(単位：cm) 長さ：※1(211) 【201】 『225』 ※2(207) 【197】 『221』 ※3(223)～【213】 『237』 幅 100.0 床からボード上端まで ※1(60.0～102.0) ※2(58.5～100.5) ※3(60.5～102.5) ボード上端から ※1(45.0) ※2(43.5) ※3(45.5) ボトム上面からボード上端 ※1(45.0) ※2/※3(29.0) ボトムの高さ 15.0～57.0 背部の最大傾斜角度70° ひざ部の最大傾斜角度22° ボード幅 93.0 脚座間 140.5 ※1()：樹脂ヘッドボード×2枚 ※2()：木ヘッドボード、フットボード ※3()：木宮ヘッドボード、フットボード 【 】：各ショートの寸法 『 』：各ロングの寸法 ★上記記載のないものは共通		
商品質量	(1/7)：ベースフレーム 25.0kg (2/7)：センターフレーム 9.0kg (3/7)：ヘッドフレーム 20.0kg (4/7)：フットフレーム 10.0kg (5/7)：手元スイッチ 0.4kg (6/7)：ボトムセット (レギュラー) 15.0kg (6/7)：ボトムセット (ショート) 14.5kg (6/7)：ボトムセット (ロング) 16.0kg (7/7)：樹脂ボードセット (木目タイプ) 12.0kg (7/7)：木製ボードセット (フラットタイプ) 17.0kg (7/7)：木製ボードセット (宮付タイプ) 23.0kg	商品質量合計 P110-32ACR：91.4kg P110-32BAR：96.4kg P110-32BBR：102.4kg P110-32ACS：90.9kg P110-32BAS：95.9kg P110-32BBS：101.9kg P110-32ACL：92.4kg P110-32BAL：97.4kg P110-32BBL：103.4kg	
梱包サイズ 梱包質量	(1/7)：ベースフレーム 82.5cm×155.0cm×21.0cm 29.0kg (2/7)：センターフレーム 74.5cm×114.0cm×20.0cm 12.5kg (3/7)：ヘッドフレーム 102.0cm×98.0cm×20.0cm 24.0kg (4/7)：フットフレーム 86.0cm×97.5cm×18.5cm 13.0kg (5/7)：手元スイッチ 19.5cm×28.0cm×9.0cm 0.6kg (6/7)：ボトムセット (レギュラー) 92.5cm×99.0cm×16.5cm 19.0kg (6/7)：ボトムセット (ショート) 92.5cm×94.0cm×16.5cm 18.5kg (6/7)：ボトムセット (ロング) 92.5cm×106.0cm×16.5cm 20.0kg (7/7)：樹脂ボードセット (木目タイプ) 60.0cm×95.5cm×17.5cm 14.0kg (7/7)：木製ボードセット (フラットタイプ) 67.0cm×107.0cm×15.5cm 20.0kg (7/7)：木製ボードセット (宮付タイプ) 72.0cm×107.0cm×32.0cm 28.0kg		
材 質	○本体ユニット：スチール、ABS樹脂 ○木製ボード：MDFオレフィン化粧合板、天然木ウレタン樹脂塗装 ○樹脂製ボード：PE		
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降		
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式 ・手元スイッチにロック機能付		
騒音試験結果	55dB (A)		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	165W		
最大利用者体重	138kg / 安全動作荷重：174kg (1700N)		
原産国	ベトナム		

型 式	P110-32シリーズ		
商品名	3モーターハイトスパーサータイプ		
ベッド寸法	 (単位: cm) 長さ: ※1(211) 【201】 『225』 ※2(207) 【197】 『221』 ※3(223) - 【213】 『237』 幅 100.0 ひざ部の最大傾斜角度22° 背部の最大傾斜角度70° ボード幅 93.0 ボード上端からボード上端 ※1(45.0) ※2/※3(29.0) 床からボード上端まで ※1(68.0~110.0) ※2(66.5~108.5) ※3(68.5~110.5) ※1() : 樹脂ヘッドボード×2枚 ※2() : 木ヘッドボード、フットボード ※3() : 木宮ヘッドボード、フットボード 【 】 : 各ショート寸法 『 』 : 各ロング寸法 ★上記記載のないものは共通 脚座間 140.5 ボトム上面からボード上端 ※1(45.0) ※2/※3(29.0) ボトムの高さ 23.0~65.0		
商品質量	(1/7): ベースフレーム 25.5kg (2/7): センターフレーム 9.0kg (3/7): ヘッドフレーム 20.0kg (4/7): フットフレーム 10.0kg (5/7): 手元スイッチ 0.4kg (6/7): ボトムセット (レギュラー) 15.0kg (6/7): ボトムセット (ショート) 14.5kg (6/7): ボトムセット (ロング) 16.0kg (7/7): 樹脂ボードセット (木目タイプ) 12.0kg (7/7): 木製ボードセット (フラットタイプ) 17.0kg (7/7): 木製ボードセット (宮付タイプ) 23.0kg	商品質量合計 P110-32ACR/H: 91.9kg P110-32BAR/H: 96.9kg P110-32BBR/H: 102.9kg P110-32ACS/H: 91.4kg P110-32BAS/H: 96.4kg P110-32BBS/H: 102.4kg P110-32ACL/H: 92.9kg P110-32BAL/H: 97.9kg P110-32BBL/H: 103.9kg	
梱包サイズ 梱包質量	(1/7): ベースフレーム 82.5cm×155.0cm×21.0cm 29.5kg (2/7): センターフレーム 74.5cm×114.0cm×20.0cm 12.5kg (3/7): ヘッドフレーム 102.0cm×98.0cm×20.0cm 24.0kg (4/7): フットフレーム 86.0cm×97.5cm×18.5cm 13.0kg (5/7): 手元スイッチ 19.5cm×28.0cm×9.0cm 0.6kg (6/7): ボトムセット (レギュラー) 92.5cm×99.0cm×16.5cm 19.0kg (6/7): ボトムセット (ショート) 92.5cm×94.0cm×16.5cm 18.5kg (6/7): ボトムセット (ロング) 92.5cm×106.0cm×16.5cm 20.0kg (7/7): 樹脂ボードセット (木目タイプ) 60.0cm×95.5cm×17.5cm 14.0kg (7/7): 木製ボードセット (フラットタイプ) 67.0cm×107.0cm×15.5cm 20.0kg (7/7): 木製ボードセット (宮付タイプ) 72.0cm×107.0cm×32.0cm 28.0kg		
材 質	○本体ユニット: スチール、ABS樹脂 ○木製ボード: MDFオレフィン化粧合板、天然木ウレタン樹脂塗装 ○樹脂製ボード: PE		
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降		
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式 ・手元スイッチにロック機能付		
騒音試験結果	55dB (A)		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	165W		
最大利用者体重	138kg / 安全動作荷重: 174kg (1700N)		
原産国	ベトナム		

型 式		P110-71シリーズ																																		
商品名		3モーター電動ハイバックサポート機能付																																		
ベッド寸法	（単位：cm） 長さ：※1(211) 【201】 『225』 ※2(207) 【197】 『221』 ※3(223) 【213】 『237』 床から ボード上端まで ※1(60.0～102.0) ※2(58.5～100.5) ※3(60.5～102.5) ボトム上面から ボード上端 ※1(45.0) ※2(43.5) ※3(45.5) ボトムの高さ 15.0～57.0 背部の 最大傾斜 角度70° 背上部の 最大傾斜 角度20° 幅 100.0 ひざ部の 最大傾斜 角度22° ボード幅 93.0 ボトム上面から ボード上端 ※1(45.0) ※2/※3 (29.0) 脚座間 140.5 ※1()：樹脂ヘッドボード×2枚 ※2()：木ヘッドボード、フットボード ※3()：木宮ヘッドボード、フットボード 【 】：各ショート寸法 『 』：各ロング寸法 ★上記記載のないものは共通																																			
商品質量	<table><tr><td>(1/7)：ベースフレーム</td><td>25.0kg</td><td rowspan="11">商品質量合計 P110-71ACR：96.9kg P110-71BAR：101.9kg P110-71BBR：107.9kg P110-71ACS：96.4kg P110-71BAS：101.4kg P110-71BBS：107.4kg P110-71ACL：97.9kg P110-71BAL：102.9kg P110-71BBL：108.9kg</td></tr><tr><td>(2/7)：センターフレーム</td><td>9.0kg</td></tr><tr><td>(3/7)：ヘッドフレーム</td><td>20.0kg</td></tr><tr><td>(4/7)：フットフレーム</td><td>10.0kg</td></tr><tr><td>(5/7)：手元スイッチ</td><td>0.4kg</td></tr><tr><td>(6/7)：ボトムセット（レギュラー）</td><td>20.5kg</td></tr><tr><td>(6/7)：ボトムセット（ショート）</td><td>20.0kg</td></tr><tr><td>(6/7)：ボトムセット（ロング）</td><td>21.5kg</td></tr><tr><td>(7/7)：樹脂ボードセット（木目タイプ）</td><td>12.0kg</td></tr><tr><td>(7/7)：木製ボードセット（フラットタイプ）</td><td>17.0kg</td></tr><tr><td>(7/7)：木製ボードセット（宮付タイプ）</td><td>23.0kg</td></tr></table>			(1/7)：ベースフレーム	25.0kg	商品質量合計 P110-71ACR：96.9kg P110-71BAR：101.9kg P110-71BBR：107.9kg P110-71ACS：96.4kg P110-71BAS：101.4kg P110-71BBS：107.4kg P110-71ACL：97.9kg P110-71BAL：102.9kg P110-71BBL：108.9kg	(2/7)：センターフレーム	9.0kg	(3/7)：ヘッドフレーム	20.0kg	(4/7)：フットフレーム	10.0kg	(5/7)：手元スイッチ	0.4kg	(6/7)：ボトムセット（レギュラー）	20.5kg	(6/7)：ボトムセット（ショート）	20.0kg	(6/7)：ボトムセット（ロング）	21.5kg	(7/7)：樹脂ボードセット（木目タイプ）	12.0kg	(7/7)：木製ボードセット（フラットタイプ）	17.0kg	(7/7)：木製ボードセット（宮付タイプ）	23.0kg										
(1/7)：ベースフレーム	25.0kg	商品質量合計 P110-71ACR：96.9kg P110-71BAR：101.9kg P110-71BBR：107.9kg P110-71ACS：96.4kg P110-71BAS：101.4kg P110-71BBS：107.4kg P110-71ACL：97.9kg P110-71BAL：102.9kg P110-71BBL：108.9kg																																		
(2/7)：センターフレーム	9.0kg																																			
(3/7)：ヘッドフレーム	20.0kg																																			
(4/7)：フットフレーム	10.0kg																																			
(5/7)：手元スイッチ	0.4kg																																			
(6/7)：ボトムセット（レギュラー）	20.5kg																																			
(6/7)：ボトムセット（ショート）	20.0kg																																			
(6/7)：ボトムセット（ロング）	21.5kg																																			
(7/7)：樹脂ボードセット（木目タイプ）	12.0kg																																			
(7/7)：木製ボードセット（フラットタイプ）	17.0kg																																			
(7/7)：木製ボードセット（宮付タイプ）	23.0kg																																			
梱包サイズ 梱包質量	<table><tr><td>(1/7)：ベースフレーム</td><td>82.5cm×155.0cm×21.0cm</td><td>29.0kg</td></tr><tr><td>(2/7)：センターフレーム</td><td>74.5cm×114.0cm×20.0cm</td><td>12.5kg</td></tr><tr><td>(3/7)：ヘッドフレーム</td><td>102.0cm×98.0cm×20.0cm</td><td>24.0kg</td></tr><tr><td>(4/7)：フットフレーム</td><td>86.0cm×97.5cm×18.5cm</td><td>13.0kg</td></tr><tr><td>(5/7)：手元スイッチ</td><td>19.5cm×28.0cm×9.0cm</td><td>0.6kg</td></tr><tr><td>(6/7)：ボトムセット（レギュラー）</td><td>92.5cm×99.0cm×21.5cm</td><td>25.0kg</td></tr><tr><td>(6/7)：ボトムセット（ショート）</td><td>92.5cm×94.0cm×21.5cm</td><td>24.5kg</td></tr><tr><td>(6/7)：ボトムセット（ロング）</td><td>92.5cm×106.0cm×21.5cm</td><td>26.0kg</td></tr><tr><td>(7/7)：樹脂ボードセット（木目タイプ）</td><td>60.0cm×95.5cm×17.5cm</td><td>14.0kg</td></tr><tr><td>(7/7)：木製ボードセット（フラットタイプ）</td><td>67.0cm×107.0cm×15.5cm</td><td>20.0kg</td></tr><tr><td>(7/7)：木製ボードセット（宮付タイプ）</td><td>72.0cm×107.0cm×32.0cm</td><td>28.0kg</td></tr></table>			(1/7)：ベースフレーム	82.5cm×155.0cm×21.0cm	29.0kg	(2/7)：センターフレーム	74.5cm×114.0cm×20.0cm	12.5kg	(3/7)：ヘッドフレーム	102.0cm×98.0cm×20.0cm	24.0kg	(4/7)：フットフレーム	86.0cm×97.5cm×18.5cm	13.0kg	(5/7)：手元スイッチ	19.5cm×28.0cm×9.0cm	0.6kg	(6/7)：ボトムセット（レギュラー）	92.5cm×99.0cm×21.5cm	25.0kg	(6/7)：ボトムセット（ショート）	92.5cm×94.0cm×21.5cm	24.5kg	(6/7)：ボトムセット（ロング）	92.5cm×106.0cm×21.5cm	26.0kg	(7/7)：樹脂ボードセット（木目タイプ）	60.0cm×95.5cm×17.5cm	14.0kg	(7/7)：木製ボードセット（フラットタイプ）	67.0cm×107.0cm×15.5cm	20.0kg	(7/7)：木製ボードセット（宮付タイプ）	72.0cm×107.0cm×32.0cm	28.0kg
(1/7)：ベースフレーム	82.5cm×155.0cm×21.0cm	29.0kg																																		
(2/7)：センターフレーム	74.5cm×114.0cm×20.0cm	12.5kg																																		
(3/7)：ヘッドフレーム	102.0cm×98.0cm×20.0cm	24.0kg																																		
(4/7)：フットフレーム	86.0cm×97.5cm×18.5cm	13.0kg																																		
(5/7)：手元スイッチ	19.5cm×28.0cm×9.0cm	0.6kg																																		
(6/7)：ボトムセット（レギュラー）	92.5cm×99.0cm×21.5cm	25.0kg																																		
(6/7)：ボトムセット（ショート）	92.5cm×94.0cm×21.5cm	24.5kg																																		
(6/7)：ボトムセット（ロング）	92.5cm×106.0cm×21.5cm	26.0kg																																		
(7/7)：樹脂ボードセット（木目タイプ）	60.0cm×95.5cm×17.5cm	14.0kg																																		
(7/7)：木製ボードセット（フラットタイプ）	67.0cm×107.0cm×15.5cm	20.0kg																																		
(7/7)：木製ボードセット（宮付タイプ）	72.0cm×107.0cm×32.0cm	28.0kg																																		
材 質	○本体ユニット：スチール、ABS樹脂 ○木製ボード：MDFオレフィン化粧合板、天然木ウレタン樹脂塗装 ○樹脂製ボード：PE																																			
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降、ハイバックサポート																																			
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式 ・手元スイッチにロック機能付																																			
騒音試験結果	55dB(A)																																			
定格電圧	AC100V、50/60Hz																																			
定格消費電力	165W																																			
最大利用者体重	138kg / 安全動作荷重：174kg（1700N）																																			
原産国	ベトナム																																			

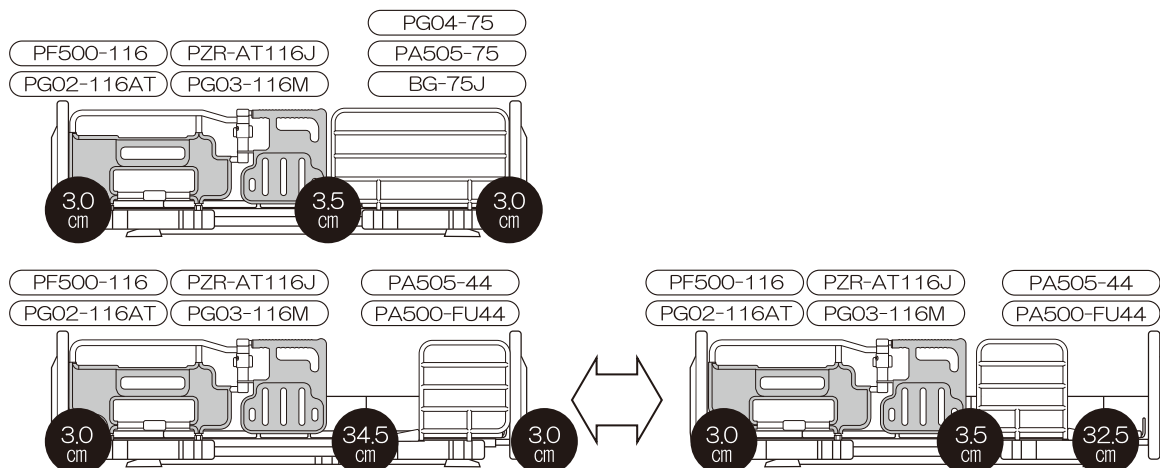
型 式	P110-71シリーズ		
商品名	3モーター電動ハイバックサポート機能付ハイトスパーサータイプ		
ベッド寸法	 (単位：cm) 長さ：※1(211) 【201】 『225』 ※2(207) 【197】 『221』 ※3(223) 【213】 『237』 床から ボード上端まで ※1(68.0~110.0) ※2(66.5~108.5) ※3(68.5~110.5) ボトム上面から ボード上端 ※1(45.0) ※2(43.5) ※3(45.5) ボトムの高さ 23.0~65.0 背上部の 最大傾斜 角度20° 背部の 最大傾斜 角度70° 幅 100.0 ひざ部の 最大傾斜 角度22° ボード幅 93.0 ボトム上面から ボード上端 ※1(45.0) ※2/※3 (29.0) 脚座間 140.5 ※1()：樹脂ヘッドボード×2枚 ※2()：木ヘッドボード、フットボード ※3()：木宮ヘッドボード、フットボード 【 】：各ショートの寸法 『 』：各ロングの寸法： ★上記記載のないものは共通		
商品質量	(1/7)：ベースフレーム 25.5kg (2/7)：センターフレーム 9.0kg (3/7)：ヘッドフレーム 20.0kg (4/7)：フットフレーム 10.0kg (5/7)：手元スイッチ 0.4kg (6/7)：ボトムセット (レギュラー) 20.5kg (6/7)：ボトムセット (ショート) 20.0kg (6/7)：ボトムセット (ロング) 21.5kg (7/7)：樹脂ボードセット (木目タイプ) 12.0kg (7/7)：木製ボードセット (フラットタイプ) 17.0kg (7/7)：木製ボードセット (宮付タイプ) 23.0kg	商品質量合計 P110-71ACR/H：97.4kg P110-71BAR/H：102.4kg P110-71BBR/H：108.4kg P110-71ACS/H：96.9kg P110-71BAS/H：101.9kg P110-71BBS/H：107.9kg P110-71ACL/H：98.4kg P110-71BAL/H：103.4kg P110-71BBL/H：109.4kg	
梱包サイズ 梱包質量	(1/7)：ベースフレーム 82.5cm×155.0cm×21.0cm 29.5kg (2/7)：センターフレーム 74.5cm×114.0cm×20.0cm 12.5kg (3/7)：ヘッドフレーム 102.0cm×98.0cm×20.0cm 24.0kg (4/7)：フットフレーム 86.0cm×97.5cm×18.5cm 13.0kg (5/7)：手元スイッチ 19.5cm×28.0cm×9.0cm 0.6kg (6/7)：ボトムセット (レギュラー) 92.5cm×99.0cm×21.5cm 25.0kg (6/7)：ボトムセット (ショート) 92.5cm×94.0cm×21.5cm 24.5kg (6/7)：ボトムセット (ロング) 92.5cm×106.0cm×21.5cm 26.0kg (7/7)：樹脂ボードセット (木目タイプ) 60.0cm×95.5cm×17.5cm 14.0kg (7/7)：木製ボードセット (フラットタイプ) 67.0cm×107.0cm×15.5cm 20.0kg (7/7)：木製ボードセット (宮付タイプ) 72.0cm×107.0cm×32.0cm 28.0kg		
材 質	○本体ユニット：スチール、ABS樹脂 ○木製ボード：MDFオレフィン化粧合板、天然木ウレタン樹脂塗装 ○樹脂製ボード：PE		
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降、ハイバックサポート		
その他の特長	・ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 ・サイドレールホルダーはすべて収納式 ・手元スイッチにロック機能付		
騒音試験結果	55dB (A)		
定格電圧	AC100V、50/60Hz		
定格消費電力	165W		
最大利用者体重	138kg / 安全動作荷重：174kg (1700N)		
原産国	ベトナム		

適合周辺機器

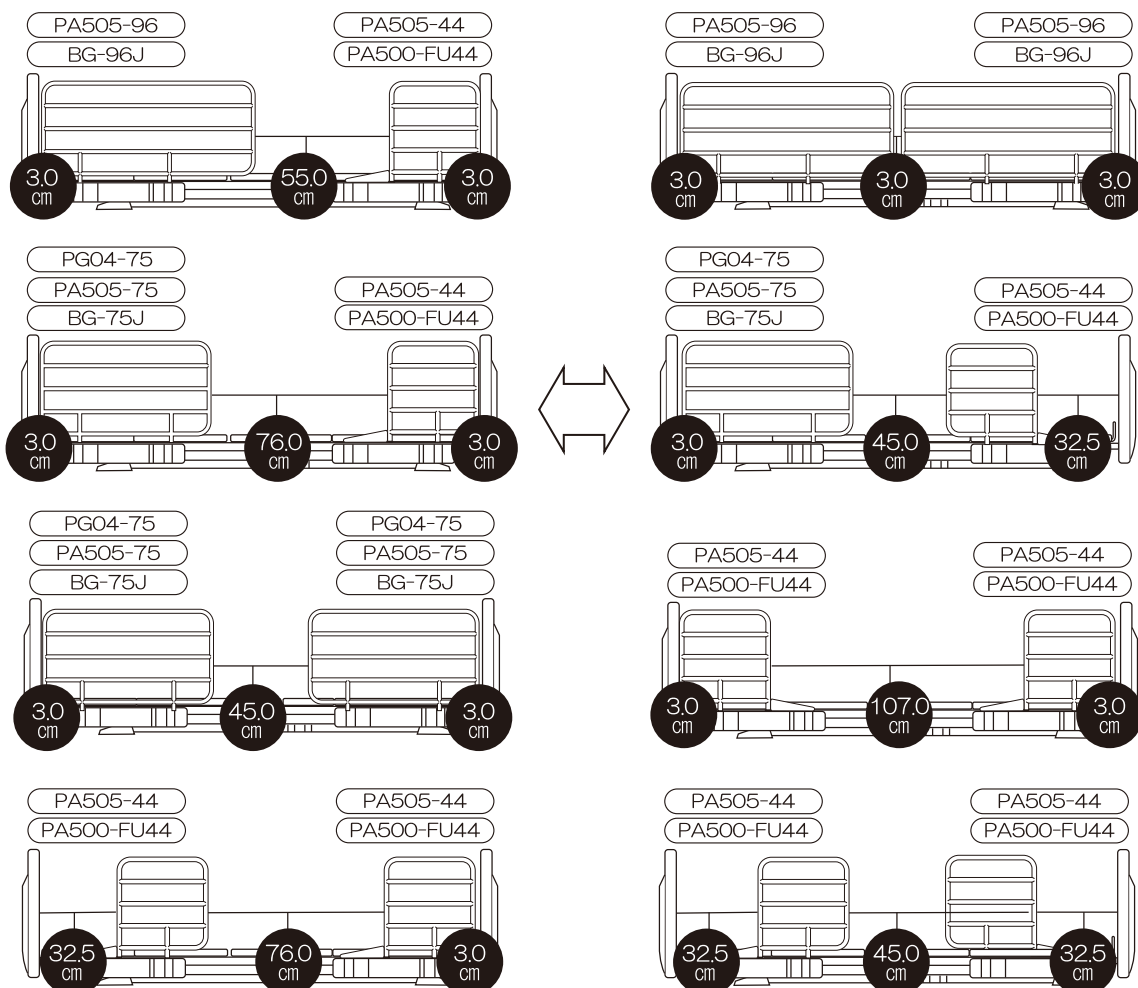
サイドレール	PA505-44/PA505-75/PA505-96/ PA500-FU44/BG-75J/BG-96J
ベッド用グリップ	PF500-116/PZR-AT116J/PG02-116AT/PG03-116M
ハンドグリップ	PG04-75
ロングタイプ対応 スパーサー	PS02-BG (BG系用) / PS02-PA505 (PA505系用) / PS03-AT116J (ニーパロ用) / PS03-PF500 (ニーパロⅡ用) / PS03-PG0203 (グリップ用)
マットレス	(レギュラータイプ) : PD500-TU8909/PD501-TU8909/PD502-BP8914/ PKM-9080/PKM-E80BR/PD503-A9008/ PM09-A9008/PM11-9009/PM12-9009/ PM18-A9012/PM19-A9012/PM21-A9010/ PM22-A9010/PM23-A9008/PM26-A9008/ PM27-A9008/PM28-A9008/PM29-A9008 (ショートタイプ) : PD504-A9008S/PD505-A9009S/PD503-A9008S/ PM09-A9008S/PM11-9009S/PM12-9009S/ PM18-A9012S/PM19-A9012S/PM21-A9010S/ PM22-A9010S/PM23-A9008S/PM26-A9008S/ PM27-A9008S/PM28-A9008S/PM29-A9008S (レギュラー/ショート切り替えタイプ) : PM14-A9008/PM15-A9008 (ロングタイプ) : PM14-A9008L/PM15-A9008L もしくは下記サイズ、質量を満たす物 ◆サイズ: (レギュラータイプ): 幅88~91cm×長さ190~192cm (ショートタイプ) : 幅88~91cm×長さ182cm (ロングタイプ) : 幅88~91cm×長さ206cm ◆厚 さ: 最大18cm以下 最小7cm以上 ◆質 量: 34kg以下
延長マットレス	PM08-90A/PM08-90B/PM20-L9011 延長マットレスに適合するレギュラーサイズのマットレスと組み合わせて使用してください。
オーバーテーブル	PGT-400LM/PT01-A1
サイドテーブル	PZT-840/PT03シリーズ/PT04シリーズ ※「ハイトスパーサー (固定脚タイプ)」または「低床用キャスター」使用時のみ 適合
床キズ防止 カーペット	PSC-1216SC 床がフローリングなどで滑りやすい材質の場合は、必ず使用してください。 ベッドが滑り怪我の原因となります。
キャスター	PC01-5CK/PC02-8CK
ハイトスパーサー (固定脚タイプ)	PH04-80

正しい組み合わせ

●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

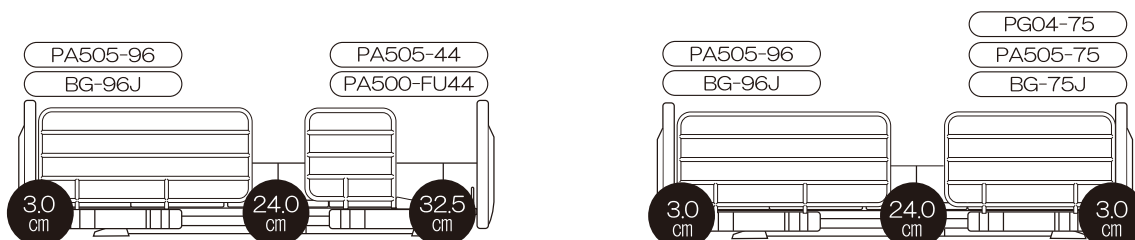


●サイドレールとハンドグリップを組み合わせてご利用される際の隙間



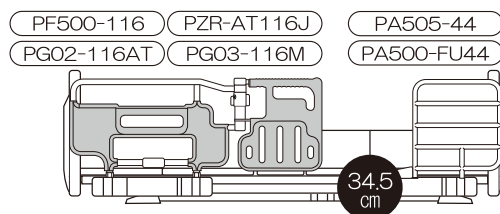
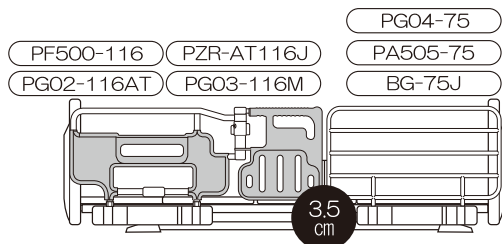
誤った組み合わせ

下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。

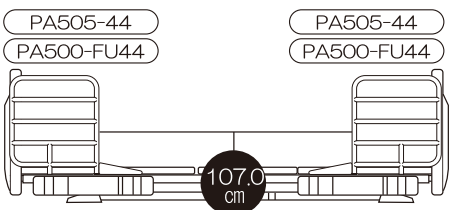
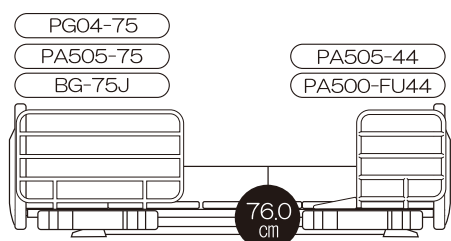
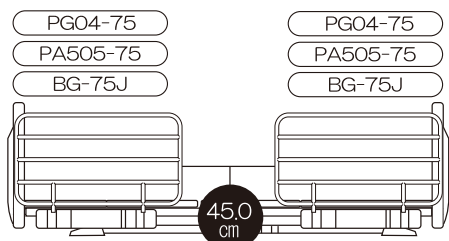
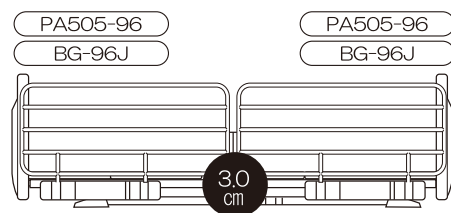
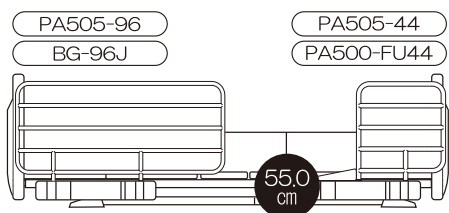


正しい組み合わせ

●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

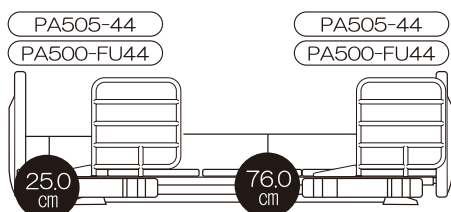
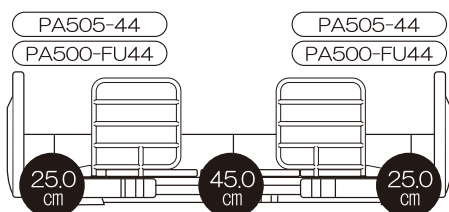
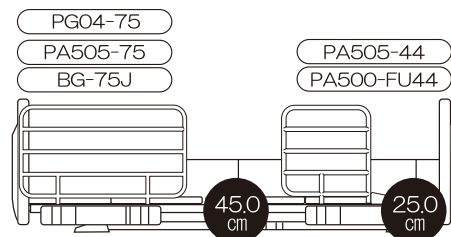
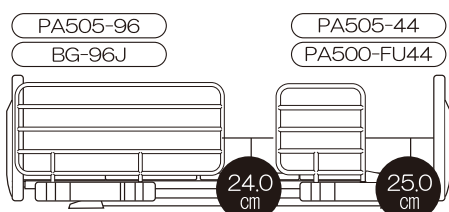
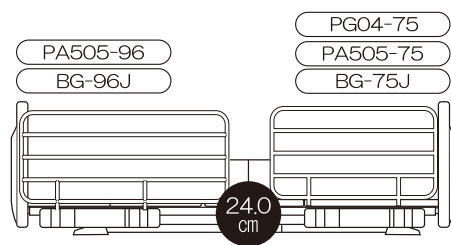
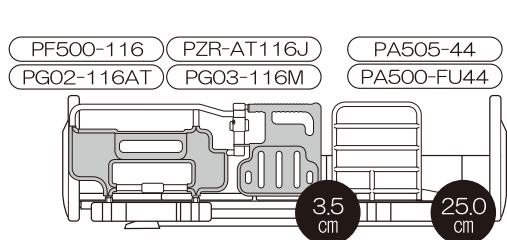


●サイドレールとハンドグリップを組み合わせてご利用される際の隙間



誤った組み合わせ

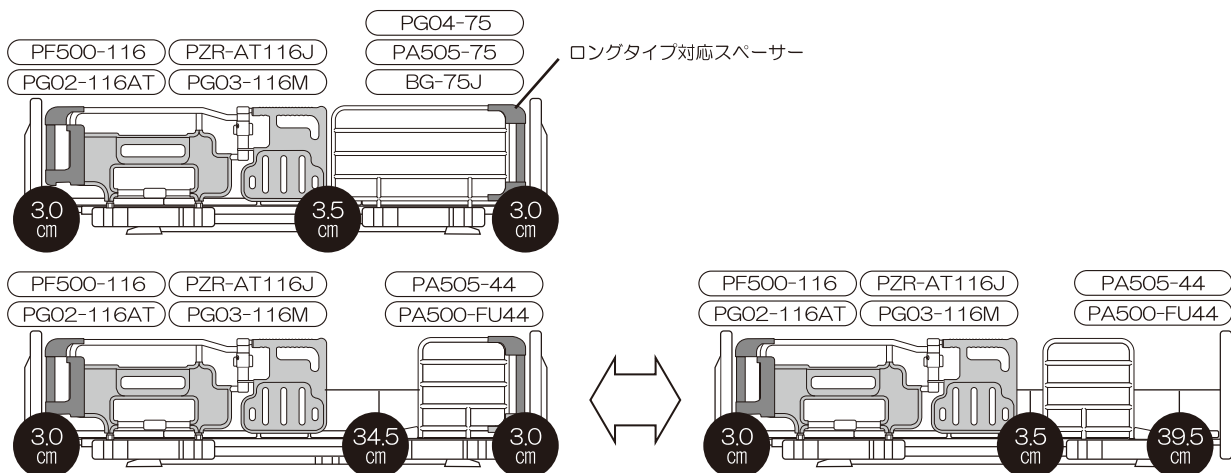
下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。



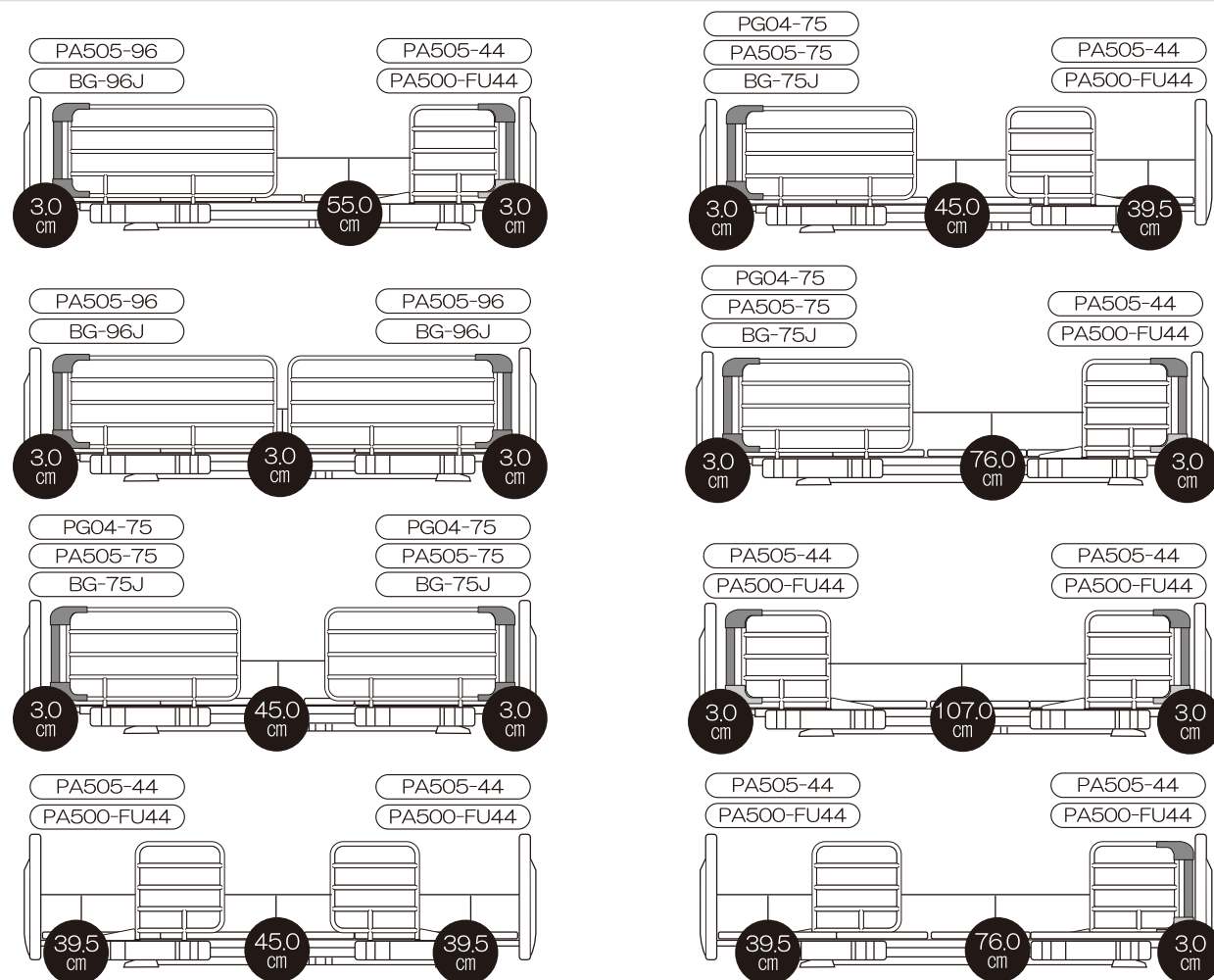
正しい組み合わせ

※必ず「ロングタイプ対応スパーサー」を取り付けてください。

●ベッド用グリップとサイドレールを組み合わせてご利用される際の隙間

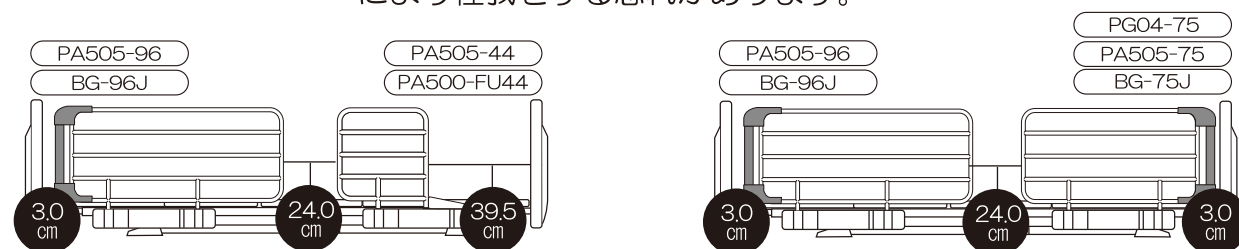


●サイドレールとハンドグリップを組み合わせてご利用される際の隙間



誤った組み合わせ

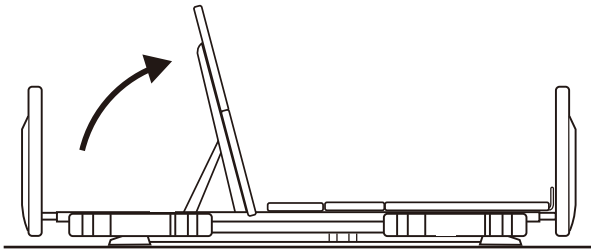
下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。



停電時の背下げ操作方法

※作業時は、必ず利用者はベッドから降りていただき作業をおこなってください。
※プラグはコンセントから抜いてください。※危険防止のため、作業は2人以上でおこなってください。

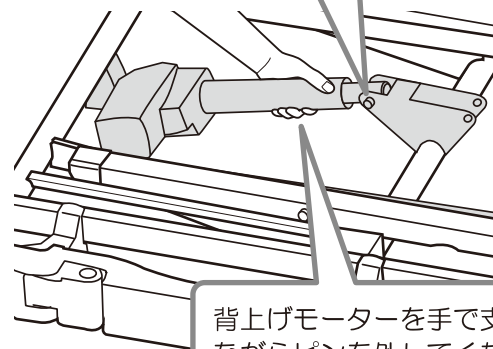
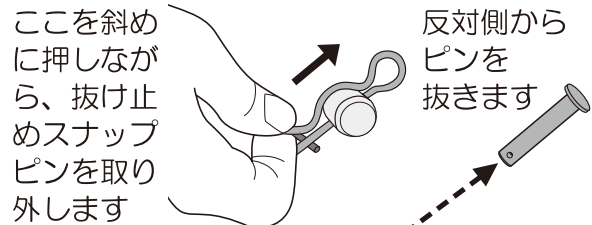
- ①利用者と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えておこなってください。



警告

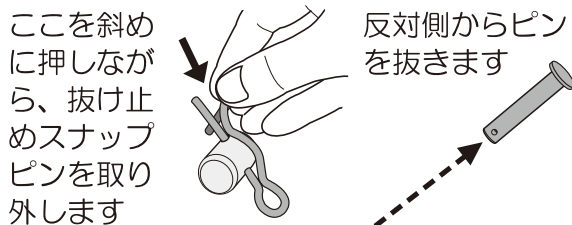
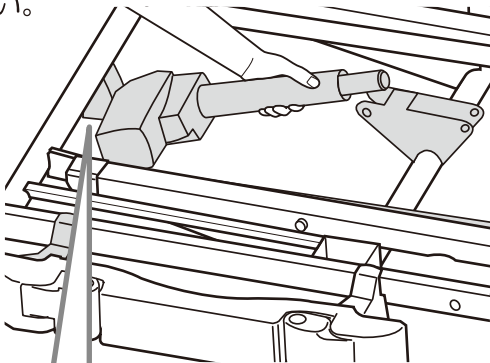
安全のため作業は2人以上でおこなってください

- ②背上げモーター先端のピンを外してください。

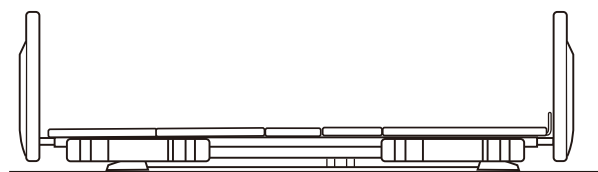
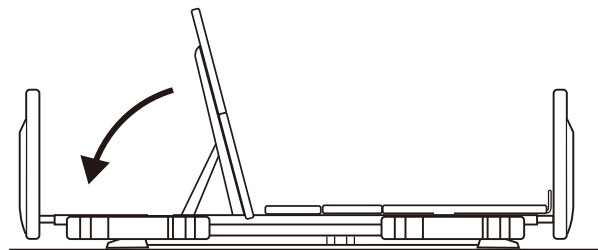


背上げモーターを手で支えながらピンを外してください

- ③背上げモーターを手で支えながら、根元側の抜け止めスナップピンと、ピンを抜いてください。



- ④背上げモーターをヘッドフレームから外します。
⑤背ボトムを下ろします。



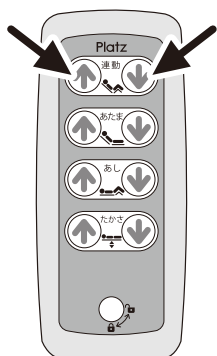
電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。
外した抜け止めスナップピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。
※停電時はオプションのバッテリーを使用して、背下げをおこなうことができます。

エラー発生時の対応について

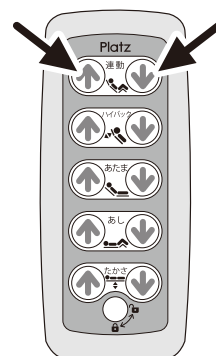
症 状 手元スイッチのボタンを押したときに、ブザーが鳴り、ベッドが動かない。

方 法 手元スイッチを下記の手順で操作してください。

- ①手元スイッチの下記ボタン 2 個を同時に長押ししてください。ブザーが 5 秒間鳴ります。動作時のエラーを解除し、一時的に動作可能とします。



・3 モーター



・3 モーター
電動ハイバックサポート機能付

- ②電源ボックスのモーターコードの挿し込み位置が正しいことを確認してください。

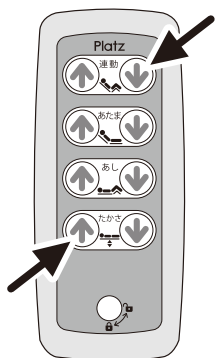
- ③上記の操作完了後、続けて手元スイッチの下記ボタン 2 個を同時に長押ししてください。約 3 秒後にすべてのモーターがブザーを鳴らしながら、一斉に縮み始める動作をおこないます。モーターがすべて縮むことで、リセットが完了します。

※モーターが最大まで縮んだ状態の場合には、ブザーは鳴りません。

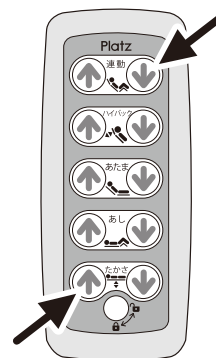


警 告

モーターが作動しますので、はさみ込みがないことを確認してから、操作してください。



・3 モーター



・3 モーター
電動ハイバックサポート機能付

故障について

故障かな…！？ 商品が動かないときは、下記項目を確認してください

症状	確認していただきたいこと	処置
商品が動かない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込んでください
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか、延長コードに故障がないかを必ず確認してください
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿込口に挿し込んでください
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認してください

保管について

●長期保管

長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。
○高温、多湿、低温、乾燥、ホコリの多い場所を避けて保管してください。
○取扱説明書は大切に保管してください。

●組み立てた状態でベッドを保管する場合

○背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。
○ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
○ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください
○電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に保管してください。

●分解してベッドを保管する場合

○ベッドの分解方法は、組み立て方法を参照に逆の手順でおこなってください。
○使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

保証とアフターサービス ※よくお読みください。

保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、型式・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、お買い上げ時の送り状などを保管してください。

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に、取扱説明書のP46「故障について」の項目にしたがって確認してください。

それでも直らない場合はお買い上げの販売店、またはフリーアクセスまでご連絡ください。

※修理・お取り扱い、お手入れのご相談は、お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）へご連絡ください。

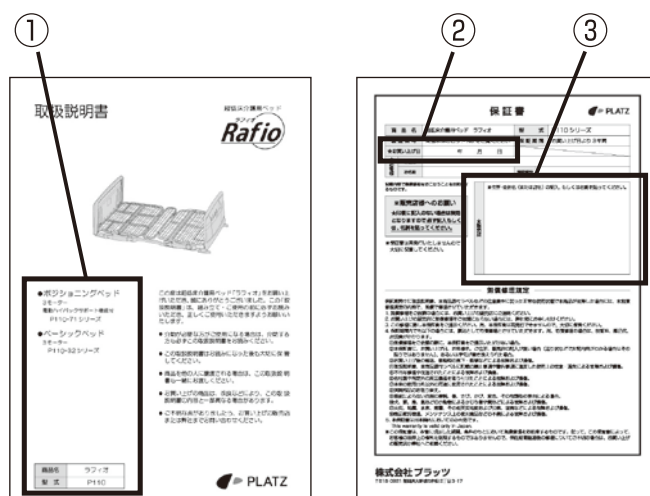
●ご連絡いただきたい内容

- ①商品名および型式（表紙記載）
- ②お買い上げ日（保証書記載）
- ③お買い上げの販売店（保証書記載）
- ④商品のシリアル番号（S/Nで始まる番号）



※各パーツに貼ってあるシールに記載されています。

- ⑤故障内容（できるだけ詳しく）
- ⑥ご住所 / お名前 / お電話番号



●保証期間について

保証期間はお買い上げ日から3年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

●保証期間を過ぎている場合

修理および部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。

●修理代について

修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。

【部品料】…修理で使った部品代です。

【基本出張料】…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。

【技術料】…商品の診断・故障箇所の修理などの作業にかかる費用です。



アフターサービスのお問い合わせ

0120-77-3433

平日 午前9時～午後5時（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

[illegible]

[illegible]

[illegible]

